Aspire シリーズ

汎用ユーザーガイド

Aspire シリーズ汎用ユーザーガイド
初版 : 2009 年 4 月

弊社は本書の内容について明示、暗示の有無に関わらず、いかなる責任も保証も負うものではなく、特に本製品の商品性および特定目的への適合性について暗示的保証は一切行いません。本書の記載内容の誤り（誤植や実際の誤りなど）については除外されます。

このドキュメントに記載されている情報は、事前の通知なしに、定期的に改訂や変更することがあります。これらの変更は、改訂版マニュアルや、補足ドキュメントあるいは出版物に収録されます。弊社は、このドキュメントの内容に関して、明示的または黙示的に表明または保証するものではなく、商品性および特定目的への適合性の黙示的保証を含め、いかなる保証もいたしかねます。

次の欄にモデル番号、シリアル番号、購入日、購入店を記入してください。シリアル番号とモデル番号は、コンピュータに貼ってあるラベルに記載されています。装置についてのお問い合わせの際には、シリアル番号、モデル番号、購入情報をお知らせください。

Aspire シリーズノートブックコンピューター

モデル番号 : ___________________________________

シリアル番号 : _________________________________

購入日 : _______________________________________

購入場所 : _____________________________________

本製品を安全かつ快適にお使いいただくために

安全に関するご注意

以下の内容を良くお読み頂き、指示に従ってください。この文書は将来いつでも参照できるように保管しておいてください。本製品に表示されているすべての警告事項および注意事項を遵守してください。

製品のお手入れを始める前に、電源を切ってください。

本製品を清掃するときは、AC アダプタとバッテリを外してください。液体クリーナーまたはエアゾールクリーナーは使用しないでください。水で軽く湿らせた布を使って清掃してください。

装置取り外しの際のプラグに関するご注意

電源コードを接続したり、外したりする際は、次の点にご注意ください。

コンセントに電源コードを接続する前に、電源ユニットを装着してください。

コンピュータから電源ユニットを外す前に、電源コードを外してください。

システムに複数の電源が接続されている場合は、電源からすべての電源コードを外してください。

アクセスに関するご注意

電源コードを接続するコンセントは、装置からできるだけ近く、簡単に手が届く場所にあることが理想的です。装置から電源を外す場合は、必ずコンセントから電源コードを外してください。

メモリカードスロットのダミーカードについてのご注意 (特定モデルのみ)

このコンピュータにはカードスロットにプラスチック製のダミーカードが挿入されています。このダミーカードは使用されていないスロットにゴミや金属の異物、その他ホコリなどが入るのを防止するために挿入されています。ダミーカードはスロットにメモリカードを挿入していない時に使用できるよう保存しておいてください。

音量に関するご注意

聴覚障害を引き起こさないために、次の指示に従ってください。

- 音量を上げるときには、適度なレベルになるまで少しずつ音量を調整してください。
- 耳が音に慣れた後は、音量を上げないでください。
- 長時間高音量で音楽を聴かないでください。
- 周囲のノイズを遮断しようとして、それ以上に高音で音楽を聴かないでください。
- 近くで人が話している声が聞こえない程のレベルに音量を上げないでください。

警告

- 本製品が水溶液に触れるおそれのある所で使用しないでください。
- 本製品は、安定したテーブルの上に置いてください。不安定な場所に設置すると製品が落下して、重大な損傷を招く恐れがありますのでご注意ください。
- スロットおよび通気孔は通気用に設けられています。これによって製品の確実な動作が保証され、過熱が防止されています。これらをふさいだり、カバーをかけたりしないでください。ベッド、ソファーなどの不安定な場所に設置して、これらがふさがることがないようにしてください。本製品は、暖房器の近くでは絶対に使用しないでください。また、適切な通風が保証されないかぎり、本製品をラックなどに組み込んで使用することは避けてください。
- 本体のスロットから物を押し込まないでください。高圧で危険な個所に触れたり部品がショートしたりして、火災や感電の危険を招く恐れがあります。
- 内部パーツが破損したり、バッテリー液が漏れたりする場合がありますので、本製品は必ず安定した場所に設置してください。
- 振動の強い環境で使用すると、予想しない電源ショートが発生したり、ルーター装置、HDD またはフラッシュメモリドライブ、光学ドライブなどが故障したり、あるいはリチウムバッテリーが爆発したりする危険性があります。
- 製品の底部、通気孔周囲、AC アダプタは高温になる場合があります。火傷を防止するために、製品が作動している間はこれらに触れないでください。
- この装置およびそのアクセサリ類には小さいパーツが含まれている場合があります。これらは小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。

電力の使用

- ラベルに表示されている定格電圧の電源をご使用ください。ご不明な点がある場合は、弊社のカスタマーサービスセンターまたは現地の電気会社にお問い合わせください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。また、電源コードは踏んだり引っ掛けやすいところに配置しないでください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品が定格電流の合計の許容範囲を超えないようにご注意ください。
- 複数の装置を 1 つのコンセントやストリップ、ソケットに接続すると負荷がかかりすぎてしまいます。システム全体の負荷は、支路の 80% を目安にこれを超えないようにしてください。電源ストリップを使用する場合は、電源ストリップの入力値の 80% を越えないようにしてください。
- 本製品の AC アダプタにはアース線付き 2 ピン電源プラグが付いています。電源プラグのアース端子をコンセントのアース端子に接続することをお勧めします。機器の故障により、万一漏電した場合でも感電を防止することができます。

警告！接地ピンは安全対策用に設けられています。正しく接地されていないコンセントを使用すると、電気ショックや負傷の原因となります。

注意：アースは、本製品とその近くにある他の電気装置との干渉により生じるノイズを防止する役割も果たします。

- システムは 100 から 120 ボルト、または 220 から 240 ボルトで使用することができます。システムに同梱されている電源コードは、システムを購入された国 / 地域の規格に準拠したものです。海外 / その他の地域でシステムをご使用になる場合は、その場所の規格に合った電源コードをお使いください。電源コードの規格についての詳細は、専門販売店、またはサービスプロバイダーにお問い合わせください。

補修

お客様ご自身で修理を行わないでください。本製品のカバーを開けたりはずしたりすると、高圧で危険な個所に触れたりその他の危険にさらされるおそれがあります。本製品の修理に関しては、保証書に明示されているカスタマーサービスセンターにお問い合わせください。

次の場合、本製品の電源を OFF にし、コンセントからプラグを引き抜き、保証書に明示されているカスタマーサービスセンターにご連絡ください。

- 電源コードまたはプラグが損傷したり擦り切れたりしたとき。
- 液体が本製品にこぼれたとき。
- 本製品が雨や水にさらされたとき。
- ユーザは、操作指示として述べられている個所だけを調整してください。それ以外の部分を間違って調整した場合、障害が生じ、正常動作の状態に戻すまで必要以上に時間がかかることがありますのでご注意ください。
- 本製品を落としたとき、またはケースが損傷したとき。
- 本製品に問題が生じ、サービスを必要とするとき。

注意：取り扱い説明書に記載されている場合を除き、その他のパーツを無断で調整するとパーツが破損する場合があります。その場合、許可を受けた技術者が補修する必要があるため正常の状態に戻すまでに時間がかかります。

バッテリーの安全な使用について

本製品はリチウムイオンバッテリーを使用します。湿気の多い場所、濡れた場所、あるいは腐食性のある環境では使用しないでください。バッテリーは熱源の近く、高温になる場所、直射日光が当たる場所、オーブンレンジ内、あるいは密封パック内の中に置いたり、保管したり、放置したりしないでください。また 60°C (140°F) 以上の環境に放置することもお止めください。これらの注意に従わなければ、バッテリーから酸が漏れ出し、高温になったり、爆発、発火するなどしてケガや損傷の原因となります。バッテリーに穴を開けたり、開いたり、解体したりしないでください。漏れ出したバッテリー液に触れてしまった場合は、水で完全に液を洗い流し、直ちに医者の指示を仰いでください。安全のため、またバッテリーを長くお使いいただくために、0°C (32°F) 以下または 40°C (104°F) 以上の環境では充電を行わないでください。

新しいバッテリーは 2、3 回完全な充電と放電を繰り返した後でなければ完全な性能を発揮しません。バッテリーは数百回充放電を繰り返すことができますが、最終的には消耗してしまいます。作動時間が著しく短くなったときには、新しいバッテリーに交換してください。バッテリーは認証されたものをご使用になり、充電の際も本製品専用の充電器のみをご使用ください。

バッテリーは目的に合わせてご使用ください。破損した充電器やバッテリーは絶対にご使用にならないでください。バッテリーをショートさせないでください。バッテリーはコイン、クリップ、ペンなどの金属製品がバッテリーの陽極と陰極に直接触れるとショートします。(バッテリーについている金属片のようなものが陽極 / 陰極です。) 例えば予備のバッテリーをポケットやバッグの中などに入れておいた場合などに、ショートする可能性が高くなります。ショートが発生すると、バッテリーや接触した製品の故障の原因となります。

バッテリーを高温または低温の場所 (夏や冬の車内など) に放置すると、バッテリーの性能および寿命は低下します。バッテリーは常に 15°C から 25°C (59°F から 77°F) の環境で保管するようにしてください。熱すぎたり、冷たすぎたりするバッテリーを使用すると、たとえバッテリーが完全に充電されていても、製品が一時的に使用できなくなる場合があります。凍結するような環境では、バッテリーの性能が特に低下します。

バッテリーを火の中に投げ込むと爆発する恐れがあります。バッテリーが破損している場合も爆発する可能性があります。ご使用済みバッテリーはお住まい地域の規定にしたがって処理してください。できる限りリサイクルにご協力ください。
バッテリーは家庭用ゴミとして破棄しないでください。

ワイヤレス装置はバッテリーの干渉を受けやすく、性能に影響を及ぼす場合があります。

電池の交換

ノート PC シリーズはリチウムバッテリーを使用しています。電池を交換する場合は、必ず本製品に付属している電池と同じタイプのものを使用してください。タイプの異なるバッテリーを使用すると、火災や爆発の危険が生じることがあります。

警告！バッテリーを誤って使用されますと爆発の危険があります。分解したり、火に投げ入れたりしないでください。バッテリはお子様の手の届かないところに保管し、使用済みバッテリは速やかに廃棄してください。使用済み電池は、お住まい地域の規定にしたがって処理してください。

光学ドライブ装置についての注意

注意 : この装置にはレーザーシステムが含まれており、「クラス 1 レーザー製品」として分類されています。この製品に関して問題が生じた場合は、お近くの専門サービスセンターまでお問い合わせください。被曝を防止するために、お客様ご自身で外装を開かないでください。

CLASS 1 LASER PRODUCT
CAUTION: INVISIBLE LASER RADIATION WHEN OPEN. AVOID EXPOSURE TO BEAM.

APPAREIL A LASER DE CLASSE 1 PRODUIT
LASERATTENTION: RADIATION DU FAISCEAU LASER INVISIBLE EN CAS D’OUVERTURE. EVITTER TOUTE EXPOSITION AUX RAYONS.

LUOKAN 1 LASERLAITE LASER KLASSE 1
VORSICHT: UNSICHTBARE LASERSTRAHLUNG, WENN ABDECKUNG GEÖFFNET NICHT DEM STRAHLL AUSSETZEN

PRODUCTO LÁSER DE LA CLASE I
ADVERTENCIA: RADIACIÓN LÁSER INVISIBLE AL SER ABIERTO. EVITE EXPONERSE A LOS RAYOS.

ADVARSEL: LASERSTRÅLING VEDÅBNING SE IKKE IND I STRÅLEN.

VARO! LAVATTAESSA OLET ALTTINA LASERSÅTEILYLLE.
VARNING: LASERSTRÅLNING NÅR DENNA DEL ÅR ÖPPNAD ÅLÅ TUIJOTA SÅTEESEENSTIRRA EJ IN I STRÅLEN

VARNING: LASERSTRÅLNING NAR DENNA DEL ÅR ÖPPNADSTIRRA EJ IN I STRÅLEN

ADVARSEL: LASERSTRÅLING NAR DEKSEL ÅPNESSTIRR IKKE INN I STRÅLEN

電話回線

- 本製品を修理したり、解体したりする前に、必ずすべての電話回線をソケットから外してください。
- 天候が非常に悪いときには、電話回線 (コードレスタイプを除く) のご使用は控えてください。落雷による感電の原因となります。

警告 ! パーツを追加したり、交換したりする場合は、安全のために必ず互換性があるパーツをお使いください。オプションパーツの購入については、販売店にお尋ねください。

操作環境

警告！安全のために、次のような状況でラップトップコンピュータを使用する場合はワイヤレス装置や無線装置をすべて切ってください。これらの装置とは次のものを含みますが、それだけに限りません。無線 LAN (WLAN)、ブルートゥース、3G。

お住まい地域の規定にしたがってください。また使用が禁止されている場所または干渉や危険を引き起こす可能性がある場所では、必ず装置の電源を切ってください。装置は必ず正常な操作位置でご使用ください。この装置は正常な状態で使用するとき RF 被爆規定に準拠します。装置とアンテナは使用者から 1.5 センチ以上離れた場所に設置してください。金属は絶対に使用せず、装置は上記に記載した条件で設置してください。データファイルやメッセージを転送するには、ネットワーク接続の状態が良くなければなりません。場合によっては、接続が使用できるようになるまでデータファイルやメッセージの転送が遅れる場合があります。転送が完了するまで、上記の距離に関する指示に従ってください。装置の一部は磁気になっています。装置が金属を引き付ける場合がありますので、聴覚保護装置をお使いの方は、聴覚保護装置を使用した耳にこの装置を当てないでください。

装置の近くにクレジットカードやその他の磁気記憶装置を置かないでください。それらに保管されている情報が消去される場合があります。

医療装置

ワイヤレス電話を含む無線通信装置を操作すると、保護が不十分な医療装置の機能に障害を与える恐れがあります。それらが外部無線周波から適切に保護されているかどうかについて、またその他のご質問については、医師または医療装置メーカーにお尋ねください。医療施設内で装置の電源を切ることが指示されている場合は、その指示にしたがってください。病院や医療施設では、外部無線周波の影響を受けやすい装置を使用している場合があります。

ペースメーカー：ペースメーカーの製造元は、ペースメーカーとの干渉を防止するために、ワイヤレス装置とペースメーカーの間に 15.3 センチ以上の距離を置くよう推奨しています。独立したリサーチ機関、およびワイヤレス技術リサーチ機関も同様の推奨をしています。ペースメーカーをご使用の方は、次の指示にしたがってください。

- 装置とペースメーカーの間には必ず 15.3 センチ以上の距離を保ってください。
- 装置の電源が入っているときには、ペースメーカーの近くに装置を置かないでください。干渉が生じていることが予想される場合は、装置の電源を切り、別の場所に保管してください。

聴覚補助装置：デジタル無線装置の中には、聴覚補助装置と干渉を起こすものがあります。干渉を起こす場合は、サービスプロバイダにお問い合わせください。

乗り物

無線周波信号は、電子燃料注入システム、電子滑り止め、ブレーキシステム、電子速度制御システム、エアバッグシステムなどのモーター自動車に不正に装着された電子システムや、防止が不十分な電子システムに影響を与える場合があります。詳細については、自動車または追加した装置のメーカーまたはその代理店にご確認ください。装置の補修、および自動車への装置の取り付けは指定された技術者が行ってください。補修や装着は正しく行わなければ大変危険であり、装置に付帯された保証を受けることができなくなります。自動車の無線装置はすべて、正しく装着されていることと、正常に作動していることを定期的にチェックしてください。装置、そのパーツ、またはアクセサリ類と同じ場所に可燃性液体、ガス、あるいは爆発の危険性がある素材を一緒に保管したり、運送したりしないください。エアバッグが搭載された自動車は強い衝撃を受けるとエアバッグが膨らみます。エアバックの上またはエアバッグが膨らむ場所に無線装置 (装着済みまたは携帯用を含む) などを設置しないでください。車内に無線装置が正しく装着されておらず、エアバッグが作動してしまった場合は、重大な傷害を引き起こす恐れがあります。飛行機内でこの装置を使用することは禁止されています。搭乗前に装置の電源を切ってください。機内で無線電話装置を使用すると、飛行機の操縦に危害を与えたり、無線電話ネットワークを中断させたりする場合があり、法律により禁止されている場合もあります。

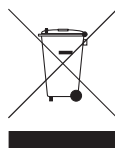
爆発の可能性がある環境

爆発の危険性がある場所では、かならず装置の電源を切り、表示されている注意や指示にしたがってください。爆発の危険性がある場所とは、通常自動車のエンジンを切るよう指示される場所を含みます。このような場所でスパークすると爆発や火災の原因となり、身体に傷害を与えたり、死亡に至る場合もあります。ガソリンスタンドの給油場所の近くでは、ノートブックの電源は切っておいてください。燃料補給所、貯蔵所、配送エリア、化学工場、爆発性の作業が行われている場所では、無線装置の使用に関する規定にしたがってください。爆発の危険性がある場所には、通常 (ただし必ずではありません) そのことが明記されています。そのような場所とは、船舶の船室、化学薬品の運送または貯蔵施設、液体石油ガス (プロパンガスまたはブタンガス) を使用する自動車、粒子、ホコリ、あるいは金属粉末などの化学物質や粒子を空中に含む場所などが含まれます。携帯電話の使用が禁止されている場所、または干渉を生じさせたり、危険がある場所では、ノートブックの電源を入れないでください。

緊急電話

警告：この装置から緊急電話を掛けることはできません。緊急電話は携帯電話かその他の電話システムからお掛けください。

破棄について

この電子装置は家庭用ゴミとして廃棄しないでください。
地球環境を保護し、公害を最低限に留めるために、再利用にご協力ください。WEEE (Waste from Electrical and Electronics Equipment) 規定についての詳細は、
http://www.acer-group.com/public/Sustainability/sustainability01.htm をご参照ください。

水銀についての注意

LCD/CRT モニタまたはディスプレイを含むプロジェクタまたは電子製品：本製品に使用されているランプには水銀が含まれているため、お住まい地域のゴミ処理に関する規定、条例、法律に従って再利用または処理してください。詳しくは、Electronic Industries Alliance (www.eiae.org) にお問い合わせください。ランプの破棄については、www.lamprecycle.org をご覧ください。

ENERGY STAR

Acer の ENERGY STAR 準拠製品は、消費電力を抑え、機能性や性能に影響を与えることなく環境を保護します。Acer は自信を持って、ENERGY STAR ロゴが付いた製品をお届けします。

ENERGY STARって何？

ENERGY STAR 規格に準拠した製品は、米国環境保護局が設定した厳格なエネルギー効果指南に基づき、消費電力量を抑え、温暖化ガスの発生を最低限に抑えます。Acer はコスト削減、省エネ、地球環境の向上に役立つ製品、およびサービスを世界的に提供してまいります。エネルギー効果を高め、省エネに努めるほど、温暖化ガスと環境変化のリスクの低減に大きく貢献することができます。詳しくは、http://www.energystar.gov または http://www.energystar.gov/powermanagement をご参照ください。

Acer ENERGY STAR 準拠製品の特徴：

- 発熱量が少なく、冷却量が少なくて済むため、地球の温暖化防止に役立ちます。
- コンピュータが無作動の状態が一定時間続くと、自動的にディスプレイが 15 分後に「スリープ」モードに、コンピュータが 20 分後に「スリープ」モードに入ります。
- キーボードのキーを押すか、マウスを動かすと、コンピュータは「スリープ」モードから復帰します。
- コンピュータは「スリープ」モードのとき、80% 以上のエネルギーを節約します。

ENERGY STAR および ENERGY STAR 記号は、米国の登録記号です

気持ちよくお使いいただくために

長時間コンピュータを操作すると、目や頭が痛くなる場合があります。また身体的な障害を被る場合もあります。長時間に及ぶ操作、姿勢の悪さ、作業習慣の悪さ、ストレス、不適切な作業条件、個人の健康状態、あるいはその他の要素によって、身体的な障害が生じる確率は高くなります。

コンピュータは正しく使用しなければ、手根管症候群、腱炎、腱滑膜炎、その他の筋骨格関連の障害を引き起こす可能性があります。手、手首、腕、肩、首、背中に次のような症状が見られる場合があります。

- 麻痺、ヒリヒリ、チクチクするような痛み
- ズキズキする痛み、疼き、触ると痛い
- 苦痛、腫れ、脈打つような痛さ
- 凝り、緊張
- 寒気、虚弱

このような症状が見られたり、その他の症状が繰り返しまたは常にある場合、またはコンピュータを使用すると生じる痛みがある場合は、直ちに医者の指示に従ってください。

次のセクションでは、コンピュータを快適に使用するためのヒントを紹介します。

心地よい作業態勢に整える

最も心地よく作業ができるように、モニタの表示角度を調整したり、フットレストを使用したり、椅子の高さを調整してください。次のヒントを参考にしてください。

- 長時間同じ姿勢のままでいることは避けてください。
- 前屈みになりすぎたり、後ろに反りすぎたりしないようにしてください。
- 足の疲れをほぐすために、定期的に立ち上がったり歩いたりしてください。
- 短い休憩を取り首や肩の凝りをほぐしてください。
- 筋肉の緊張をほぐしたり、肩の力を抜いたりしてください。
- 外部ディスプレイ、キーボード、マウスなどは快適に操作できるように適切に設置してください。
- 文書を見ている時間よりもモニタを見ている時間の方が長い場合は、ディスプレイを机の中央に配置することで首の凝りを最小限に留めることができます。

視覚についての注意

長時間モニタを見たり、合わない眼鏡やコンタクトレンズを使用したり、グレア、明るすぎる照明、焦点が合わないスクリーン、小さい文字、低コントラストのディスプレイなどは目にストレスを与える原因となります。次のセクションでは、目の疲れをほぐすためのヒントを紹介します。

目

- 頻繁に目を休ませてください。
- モニタから目を離して遠くを見ることによって目を休ませてください。
- 頻繁に瞬きをするとドライアイから目を保護することができます。

ディスプレイ

- ディスプレイは清潔に保ってください。
- ディスプレイの中央を見たときに若干見下ろす形になるように、ディスプレイの上端よりも頭の位置が高くなるようにしてください。
- ディスプレイの輝度やコントラストを適切に調整することにより、テキストの読みやすさやグラフィックの見易さが向上されます。
- 次のような方法によってグレアや反射を防止してください。
    - 窓や光源に対して横向きになるようにディスプレイを設置してください。
    - カーテン、シェード、ブラインドなどを使って室内の照明を最小化してください。
    - デスクライトを使用してください。
    - ディスプレイの表示角度を調整してください。
    - グレア縮減フィルタを使用してください。
    - ディスプレイの上部に厚紙を置くなどしてサンバイザーの代わりにしてください。
- ディスプレイを極端な表示角度で使用することは避けてください。
- 長時間窓の外を眺めるなど、明るい場所を見つめたままにしないでください。

正しい作業習慣を身に付ける

正しい作業習慣を身に付けることによって、コンピュータ操作が随分楽になります。

- 定期的かつ頻繁に短い休憩を取ってください。
- ストレッチ運動をしてください。
- できるだけ頻繁に新鮮な空気を吸ってください。
- 定期的に運動をして身体の健康を維持してください。

警告！ソファーやベッドの上でコンピュータを操作することはお薦めしません。どうしてもその必要がある場合は、できるだけ短時間で作業を終了し、定期的に休憩を取ったりストレッチ運動をしたりしてください。

注意：詳しくは、**47 ページの「規制と安全通知」**を参照してください。

Aspire シリーズご使用の前に

この度は、Aspire シリーズをお買い求めいただき誠にありがとうございます。

本ノートブック PC をご使用頂くに当たり、いくつかご注意頂きたい点がございますので下記の事項をお読み下さい。

1　初期設定時の注意事項

初期のセットアップには AC の電源をご使用ください（バッテリーのみのご使用は避けて下さい）。設定時間に約 40 分から 50 分ほどかかりますので起動時や設定の間、電源を切らないで下さい。また、設定中の静止画面で何か作業をされますと設定が正常に終了しませんので、設定が全て完了した事を確認してから他の作業を行って下さい（正常に設定が終了しませんとその後の作業が不安定になるなどの不具合が発生する可能性があります）

2　ご使用にあたっての留意事項

a　推奨の画面解像度は 1280 x 800 以上になりますので、画面のプロパティで設定を確認して下さい。

b　Windows Vista の OS と Acer ソフトでハードディスク内で約 10-15GB の隠しパーティションが必要となります。（必要領域は Windows Vista のモデルによって違います）。リカバリーが必要な時、この隠しパーティションを使用して、Acer eRecovery Management システムでリカバリーを行います。また、C ドライブに実際使用する ＯＳ と Acer ソフトがインストールされています。これによって実際に使用可能なハードディスク容量はスペック容量よりも若干少なくなります。

c　不慮の事態に備えるため、定期的なデータのバックアップをお勧めいたします。

▼ Windows Vista の基本設定方法
（工場出荷状態、またはリカバリ直後の状態の場合）

1　電源を入れます。

2　「しばらくお待ちください」と表示されます。その後、黒い画面に矢印だけ表示される状態になりますが、何も操作をされず、そのまましばらくお待ちください。

3 「Windows のセットアップ」が表示されましたら、国または地域を「日本」、時刻と通貨の形式を「日本語（日本)」、キーボードレイアウトを「Microsoft IME」にし、「次へ」ボタンをクリックします。

4 使用許諾契約書が表示されます。よくお読みいただき、内容に同意いただける場合は [ライセンス条項に同意します（Windows を使用するには同意が必要）] のチェックボックス 2 箇所にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。

5 「ユーザー名と画像の選択」が表示されましたら、[ユーザー名] と [パスワード] を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。※パスワードは無記入でも可。

6 [コンピュータ名] を入力し、デスクトップの背景を選択してください。表示されましたら、[コンピュータ名] を入力し、「背景」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。
※コンピュータ名はデフォルトの名前でも可。

7 [Windows を自動的に保護するように設定してください] が表示されましたら、[推奨設定を使用します] をクリックします。

8 「時刻と日付の設定の確認」の画面が表示されましたら、タイムゾーンが「大阪、札幌、東京」になっている事と、日付（カレンダー）および時刻を確認し、「次へ」ボタンをクリックします。

9 「ありがとうございます」が表示されましたら [開始] ボタンをクリックします。これで、基本設定とユーザー設定が完了です。

10 その後、壁紙のみの画面がしばらく表示される事がありますが、何も操作をされず、そのまましばらくお待ちください。

11 Windows Vista OS の設定の準備が自動で開始されます。「しばらくお待ちください。コンピュータのパフォーマンスを確認しています。」と表示されますので、何も操作をされず、そのまましばらくお待ちください。

12 [デスクトップの準備をしています ...] が表示されます。

13 水色の画面下部には「Process... Please Wait」と表示されます。そのまましばらくお待ちください。

14 インストールの過程で 1 回コンピューターの自動で再起動を行います。そのままでお待ちください。

15 Acer ソフトウェアのインストールが自動で続行しますので、そのままお待ち下さい。

以上で Windows Vista 初期設定は完了です。

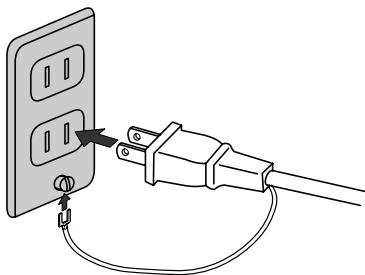
■補足 1 :「ウェルカムセンター（ようこそ画面)」について画面下部にある「起動時に実行します（ウェルカムセンターは ...)」と表示されているチェックボックスを外す事で、次回起動時は「ウェルカムセンター」は表示されなくなります。

■補足 2 : ノートパソコンにおける CPU のパフォーマンスの設定について工場出荷状態では、CPU のパフォーマンスはバランスに設定されています。

お客様がご購入された機器の記憶装置（ハードディスク等）に記憶されたデータ、インストールされたプログラムならびに設定内容につきましては、弊社では使用形態に関わらず、いかなる保証もいたしかねます 。

データのバックアップは Windows Vista の「バックアップと復元センター」または　Acer eRecovery Managemant システムをご利用下さい。

本製品はアース線付き 2 ピン電源プラグが付いています。電源プラグのアース端子をコンセントのアース端子に接続することを勧めします。機器の故障により、万一漏電した場合でも感電を防止することができます。

電源プラグのアース端子をコンセントのアース端子に確実に接続してください。

始めに

この度は、Acer ノートブック PC をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ガイド

本製品を快適にご使用いただくために、次のガイドが提供されています。

Aspire シリーズ汎用ユーザーガイドには、Aspire シリーズの全モデルに共通の情報が記載されています。本書には Acer Empowering Technology、キーパッド、オーディオの使い方など、基本的な情報が含まれています。**汎用ユーザーガイド**および以下に紹介する **AcerSystem User Guide** (ユーザーズマニュアル) に記載される説明の中には、特定モデルにのみ適用されるものがあり、お客様が購入されたモデルには該当しない場合があります。そのような場合には、「特定モデルのみ」などの
ように注記が付けられています。

クイックガイドは、本ノートブック PC を生産的に使用するための方法を説明します。**AcerSystem User Guide** (ユーザーズマニュアル) は、本ノートブック PC についてわかりやすく説明しておりますので、良くお読み頂き、指示に従ってください。このガイドには、システムユーティリティ、データ復元、拡張オプション、トラブルシューティングなどの詳細情報を記載しております。また、このノートブック PC の保証、一般規制、安全規定についても記載しています。マニュアルを印刷する必要がある場合、ユーザーズマニュアルは PDF (Portable Document Format) ファイルで提供されています。以下の手順に従ってください。

1. **スタート**、**すべてのプログラム**、**Acer System** をクリックしてください。
2. **AcerSystem User Guide** (ユーザーズマニュアル) をクリックしてください。

注意：ファイルを表示するには、Adobe Reader が必要となります。Adobe Reader がセットアップされていない場合、**AcerSystem User Guide** (ユーザーズマニュアル) をクリックすると Adobe Reader セットアッププログラムを実行します。画面の指示に従って、セットアップしてください。Adobe Reader の使い方については、**ヘルプとサポート**メニューにアクセスしてください。

本ノートブック PC の取り扱いと使用に関するヒント

本ノートブック PC の電源を ON または OFF にする

コンピュータの電源を入れるには、LCD スクリーンの下中央の電源ボタンを押してください。電源ボタンの位置は、**クイックガイド**を参照してください。

本ノートブック PC の電源を OFF にするには、次の操作のどれかを行ってください。

- Windows のシャットダウン機能

  [スタート] をクリックした後、**[シャットダウン]** をクリックします。

- 電源ボタン

  スリープホットキー **<Fn> + <F4>** を押してもコンピュータをスリープモードにすることができます。

注意：通常の方法で本ノートブック PC の電源を OFF にできない場合は、電源ボタンを 4 秒以上押してください。本ノートブック PC の電源を入れ直す場合は、最低 2 秒間待ってください。

本ノートブック PC の取り扱い

本ノートブック PC は、次の点に注意して取り扱ってください。

- 直射日光に当てないでください。また、暖房機などの熱を発する機器から放してお使いください。
- 0°C (32°F) 以下または 50°C (122°F) 以上の極端な温度は避けてください。
- 磁気に近づけないでください。
- 雨や湿気にさらさないでください。
- 液体をかけないでください。
- 強いショックを与えたり、激しく揺らしたりしないでください。
- ほこりや塵を避けてください。
- 本ノートブック PC の上には、絶対にものを置かないでください。
- ディスプレイを乱暴に閉めないでください。
- 本ノートブック PC は、安定した場所に設置してください。

AC アダプタの取り扱い

AC アダプタは、次のように取り扱ってください。

- その他のデバイスに接続しないでください。
- 電源コードの上に乗ったり、ものを置いたりしないでください。人の往来が多いところには、電源コードおよびケーブルを配置しないでください。
- 電源コードをはずすときは、コードではなくプラグを持ってはずしてください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品の定格電流の合計が超えないように注意してください。

バッテリーパックの取り扱い

バッテリーパックは、次のように取り扱ってください。

- バッテリーパックは、同じタイプのものに交換してください。バッテリーをはずしたり交換したりするときは、本ノートブック PC の電源を OFF にしてください。
- 燃やしたり解体したりしないでください。子供の手に届かないところに保管してください。
- バッテリーは、現地の規則に従って正しく処理またはリサイクルしてください。

清掃とサービス

本ノートブック PC の清掃は、以下の手順に従ってください。

1. 本ノートブック PC の電源を OFF にして、バッテリーパックをはずしてください。
2. AC アダプタをはずしてください。
3. 柔らかい布で本体を拭いてください。液体またはエアゾールクリーナは、使用しないでください。

次の状況が発生した場合 :

- 本ノートブック PC を落としたとき、またはケースが損傷したとき
- 本ノートブック PC が正常に動かないとき

42 ページの "FAQ" を参照してください。

目次

本製品を安全かつ快適にお使いいただくために iii
安全に関するご注意 iii
光学ドライブ装置についての注意 vii
操作環境 viii
医療装置 viii
乗り物 ix
爆発の可能性がある環境 ix
緊急電話 ix
破棄について x
気持ちよくお使いいただくために xi
Aspire シリーズご使用の前に xiii
始めに xvi
ガイド xvi
本ノートブック PC の取り扱いと使用に関するヒント xvii
本ノートブック PC の電源を ON または OFF にする xvii
本ノートブック PC の取り扱い xvii
AC アダプタの取り扱い xviii
バッテリーパックの取り扱い xviii
清掃とサービス xviii
タッチパッド 1
タッチパッドの基本 (指紋リーダー機能搭載モデル) 1
タッチパッドの基本 (2 クリックボタン付きモデル) 2
キーボード 3
ロックキーとテンキーパッド * 3
Windows キー 4
オーディオ 5
Acer PureZone (特定モデルのみ) 5
Tuba (特定モデルのみ) 5
サラウンド / マルチチャネルサウンドを実現する
Dolby Home Theater の使い方 (特定モデルのみ) 5
ビデオ 6
16:9 ディスプレイ 6
システムユーティリティの使い方 7
Acer Bio-Protection (特定モデルのみ) 7
Acer GridVista (デュアルディスプレイ互換) 8
Acer Backup Manager 9
パワーマネージメント 11
Acer eRecovery Management 12
バックアップディスクの書き込み 13
復元 14
バックアップディスクから Windows Vista を復元する 14
Acer Arcade Deluxe 16
全般的なコントロール 17
ナビゲーションコントロール 17

プレーヤーコントロール 17
シネマ 17
ムービーを再生： 17
ビデオ： 18
ビデオファイルの再生： 18
最後に再生したビデオ： 19
HomeMedia 19
詳細設定 19
ライブアップデート： 19
アルバム 21
ピクチャの編集 21
スライドショーの設定 21
ミュージック 22
オンラインメディア 22
YouTube 22
Flickr 22
バッテリー 23
バッテリーの特徴 23
バッテリー寿命を延長するには 23
バッテリーの装着と取り外し 24
バッテリーの充電 24
バッテリー残量の確認 25
バッテリーの寿命を最適化する 25
低残量警告 25
本ノートブック PC の携帯 27
周辺装置の取りはずし 27
短距離の移動 27
携帯するための準備 27
会議に持っていくもの 28
自宅に持ち帰る 28
携帯するための準備 28
持っていくもの 29
注意事項 29
ホームオフィスの設定 29
長距離の移動 29
携帯するための準備 29
持っていくもの 30
注意事項 30
海外旅行 30
携帯するための準備 30
持っていくもの 30
注意事項 31
セキュリティ機能 31
セキュリティキーロックの使用 31
パスワード 31
パスワードの入力 32

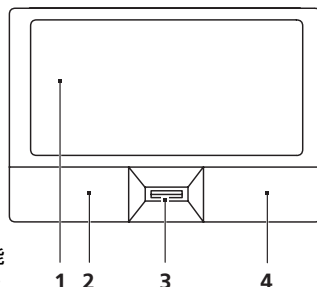
パスワードのセット 32
オプションを使った拡張 33
接続オプション 33
Fax/ データモデム (特定モデルのみ) 33
内蔵ネットワーク機能 34
赤外線 (CIR) ポート (特定モデルのみ) 34
USB 35
IEEE 1394 ポート (特定モデルのみ) 35
高精彩マルチメディアインターフェイス
(特定モデルのみ) 36
ExpressCard (特定モデルのみ) 36
Windows Media Center で TV を楽しむ 38
入力タイプの選択 38
オプションの DVB-T (デジタル TV) アンテナ
(特定モデルのみ) を使って TV を見る 38
デジタルアンテナを接続するには : 38
外付けアンテナまたはケーブルソケットを使って TV を見る 39
BIOS ユーティリティ 40
起動シーケンス 40
Disk-to-disk recovery 機能の実行 40
パスワード 40
ソフトウェアの使用 41
DVD 映画の再生 41
FAQ 42
アフターサービスについて 45
国際旅行者保証
(International Travelers Warranty; ITW) 45
インターネットサポート 45
カスタマーサービスセンター 45
トラブル対策 46
トラブル対策のヒント 46
エラーメッセージ 46
規制と安全通知 47
FCC 規定 47
モデムについてのご注意 48
レーザー準拠について 48
LCD ピクセルについて 48
規制についての注意 49
全般 49
FCC RF の安全要件 49
カナダ - 低出力ライセンス免除無線通信
デバイス (RSS-210) 51
LCD panel ergonomic specifications 52

タッチパッド

本コンピュータに装備されているタッチパッドは、その表面での動きを感知するポインティングデバイスです。カーソルは、タッチパッドの表面に置かれた指の動きに対応します。タッチパッドはパームレストの中央に装備されているので、ゆったりとした環境で操作することができます。

タッチパッドの基本 (指紋リーダー機能搭載モデル)

次のアイテムは、Acer Bio-Protection 指紋リーダー付きタッチパッドの使い方を示したものです。

- 指をタッチパッド **(1)** の上で動かして、カーソルを移動させてください。
- タッチパッドの縁にある左 **(2)** および右 **(4)** ボタンを押して、選択および機能の実行を行ってください。これら 2 つのボタンは、マウスの右および左ボタンと同じように機能します。タッチパッドをタップする (軽くたたく) 方法も同じように機能します。
- Acer Bio-Protection 指紋読み取り装置 **(3)** は、Acer FingerNav 4 方向コントロール機能 (特定モデルのみ) に対応しています。このボタンまたは指紋読み取り装置は、Windows アプリケーションの右スクロールバーを押したときと同じ動きをします。

機能	**左ボタン (2)**	**右ボタン (4)**	**メインタッチパッド (1)**	**中央ボタン (3)**
実行	2 度クリック。		マウスボタンをダブルクリックするのと同じ速さで 2 度タップする。	
選択	1 度クリック。		1 度タップする。	
ドラッグ	クリックしたままカーソルをドラッグ。		マウスボタンをダブルクリックするのと同じ速さで 2 度タップし、指をタッチパッドに置いたままカーソルをドラッグする。	
コンテキストメニューにアクセス		1 度クリック		

機能	左ボタン (2)	右ボタン (4)	メインタッチパッド (1)	中央ボタン (3)
スクロール				Acer FingerNav 4 方向コントロール機能 (メーカーオプション) を使用すると上下左右に指をなぞることができます。

タッチパッドの基本 (2 クリックボタン付きモデル)

次のアイテムは、2 クリックボタン付きタッチパッドの使い方を示したものです。

- 指をタッチパッド の上で動かして、カーソルを移動させてください。
- タッチパッドの縁にある左 および右 ボタンを押して、選択および機能の実行を行ってください。これら 2 つのボタンは、マウスの右および左ボタンと同じように機能します。タッチパッドをタップする (軽くたたく) 方法も同じように機能します。

機能	左ボタン	右ボタン	メインのタッチパッド
実行	2 度クリック		マウスボタンをダブルクリックするのと同じ速さで 2 度タップする。
選択	1 度クリック		1 度タップする。
ドラッグ	クリックしたままカーソルをドラッグ。		マウスボタンをダブルクリックするのと同じ速さで 2 度タップし、指をタッチパッドに置いたままカーソルをドラッグする。
コンテキストメニューにアクセス		1 度クリック	

注意：ここに示す図はすべて参照用です。ノートブック PC の正確な構成は、お客様が購入されたモデルにより異なります。

注意：タッチパッドは常に乾いた清潔な指で使用してください。パッドは非常に敏感なので、軽く触れる方がより良く反応します。強くたたいても、パッドの反応を改善することはできません。

注意：デフォルトにより、タッチパッドで縦および横方向のスクロールが可能です。これを無効にするには、Windows コントロールパネルの [マウス] の設定で行います。

キーボード

キーボードはフルサイズのキーとテンキーパッド *、独立したカーソル、ロック、Windows キー、機能キー、特殊キーで構成されています。

ロックキーとテンキーパッド *

本ノートブック PC には、ON または OFF に切り替えることができるロックキーが 3 つあります。

ロックキー	説明
Caps Lock	Caps Lock が ON のときは、すべてのアルファベット文字は大文字で入力されます。
Num Lock **<Fn> + <F11>***	Num Lock がオンになっているときには、独立したキーパッドが数値モードになります。キーは、計算機のように機能します (+、-、*、と / を含みます)。数値データの入力を大量に行うとき、このモードを利用してください。外付けテンキーパッドを接続することもできます。
Scroll Lock **<Fn> + <F12>**	Scroll Lock が ON のとき上または下カーソルキーを押すと、画面はそれぞれ 1 行上または 1 行下に移動します。Scroll Lock は、特定のアプリケーションでは機能しません。

テンキーパッドは、デスクトップのテンキーパッドと同様に機能します。キーキャップの右上隅に小さい文字で示されています。キーボードが見やすいように、カーソル制御キー記号は表示されていません。

アクセス	Num Lock on	Num Lock off
内蔵テンキーパッドの数値キー	通常どおり、数値をタイプしてください。	
内蔵テンキーパッドのカーソル制御キー	**<Shift>** キーを押しながら、カーソルキーを使用してください。	**<Fn>** キーを押しながら、カーソルキーを使用してください。
メインキーボードのキー	**<Fn>** キーを押しながら、内蔵テンキーパッドの文字を入力してください。	通常どおり、文字をタイプしてください。

* 特定モデルのみ

Windows キー

キーボードは、Windows 機能用のキーを 2 つ装備しています。

キー	説明
Windows キー	このキーを単独で押すと、Windows のスタートボタンをクリックするのと同じ機能があり、スタートメニューを起動します。 他のキーと組み合わせて、さまざまな機能を使うこともできます : **<>** : [スタート] メニューを開いたり、閉じたりします **<> + <D>** : デスクトップを表示します **<> + <E>** : Windows Explorer を開きます **<> + <F>** : ファイルやフォルダを検索します **<> + <G>** : サイドバーのアイテムを切り替えます **<> + <L>** : コンピュータにロックを掛けたり (ネットワークドメインに接続している場合)、ユーザーを切り替えたりします (ネットワークドメインに接続していない場合) **<> + <M>** : すべて最小化 **<> + <R>** : ファイル名を指定して実行ダイアログボックスの表示 **<> + <T>** : タスクバー上のプログラムを切り替えます **<> + <U>** : Ease of Access Center を開きます **<> + <X>** : Windows Mobility Center を開きます **<> + <BREAK>** : [システムのプロパティ] のダイアログボックスを開きます **<> + <SHIFT+M>** : 最小化したウィンドウを復元します **<> + <TAB>** : Windows Flip 3-D を使ってタスクバー上のプログラムを切り替えます **<> + < スペース バー >** : すべてのアイテムを手前に表示し、Windows サイドバーを選択します **<CTRL> + <> + <F>** : コンピュータを検索します (ネットワークに接続している場合) **<CTRL> + <> + <TAB>** : Windows Flip 3-D を使って、矢印キーによりタスクバー上のプログラムを切り替えます **注意** : Windows Vista のエディションによっては、ショートカットの中には表示の通りに機能しないものがあります。
アプリケーションキー	このキーは、マウスの右ボタンをクリックするのと同じ機能があり、アプリケーションのコンテキストメニューを開きます。

オーディオ

このコンピュータには 32 ビット HD オーディオとステレオスピーカーが搭載されています。

Acer PureZone (特定モデルのみ)

このシステムには Acer PureZone、ビーム構成およびエコー除去テクノロジが搭載された 2 台の内蔵ステレオマイクロフォンにより、まったく新しいオーディオ環境を体感していただけます。Acer PureZone テクノロジはピュアなサウンドを録音できるように、アコースティックエコー除去、ビーム構成、ノイズ低減に対応しています。マイクロフォンを設定するには、Windows システムのシステムトレイから Acer HD Audio Manager アイコンをダブルクリックしてこのアプリケーションを起動してください。すると Acer HD Audio Manager のダイアログボックスが開きます。[マイクロフォン] タブの次に、[マイクロフォン効果] タブをクリックします。ビーム構成とアコースティックエコー除去を選択してマイクロフォン効果を設定してください。

注意：ビーム構成を無効にすると複数のサウンドソース入力を得ることができます。

Tuba (特定モデルのみ)

専用の Tuba CineBass サブウーファーにより、映画館のようなオーディオ効果を楽しむことができます。サブウーファーにチューブ式ヒンジを組み込んだ画期的なデザインになっています。

サラウンド/マルチチャネルサウンドを実現する Dolby Home Theater の使い方 (特定モデルのみ)

この Acer ノートブックには、リアルなサウンドのムービー、ゲーム、ミュージックや、マルチチャネルオーディオ環境をお楽しみいただくために、高音質なデジタルサラウンドサウンドを実現する Dolby Pro Logic IIx、Dolby Digital Live、Dolby Headphone、Dolby Natural Bass と Dolby Sound Space Expander、オーディオ最適化、高周波エンハンサ テクノロジーを搭載した、Dolby Home Theater®
オーディオエンハンス機能が備わっています。

Dolby Pro Logic IIx

Dolby Pro Logic IIx はステレオ (2 チャンネル) ムービー、ミュージック、TV、ゲーム オーディオソースなどでクリアーな 5.1 チャネルサランドサウンドを実現します。Dolby Pro Logic IIx は信号を検査し、その情報を使ってオーディオを最高で 5.1 チャネルのリアルで自然なサラウンドサウンドにまで拡張します。

Dolby Digital Live

Dolby Digital Live は 1 本のデジタルケーブルでホームシアター システムに簡単に接続できるように、PC やゲームコンソールのオーディオ信号を Dolby Digital にリアルタイムで変換します。したがって Dolby Digital デコードテクノロジが搭載されたホームシアター受信装置やその他のデバイスを介して、PC やゲームのオーディオエンターテイメントを存分にお楽しみいただくことができます。

Dolby Headphone

Dolby Headphone はヘッドフォンセットでサラウンドサウンドを実現します。ミュージック、ムービー、ゲームのサウンドにより広がりを持たせ、ドラマティックなサウンドを提供します。聴き心地良く、あたかも自分の周りでアクションが繰り広げられているかのような現実感も体感できます。

Dolby Natural Bass

低音エンハンスシステムであり、ほとんどのスピーカーで低音を 1 オクターブ下まで拡張します。

Dolby Sound Space Expander

サウンドステージ拡張技術であり、ミキシングレベルを落とすことなくサウンドスペースを拡張し、各楽器の音を分離させます。

オーディオ最適化

リスニング環境を最適化することにより、ラップトップコンピュータでよく見られる周波数反応の問題を修正し、より臨場感あふれるエンターテイメント体験を実現します。他の Dolby オーディオテクノロジの効果を向上させるために、それぞれの PC モデルが Dolby　のオーディオプロフェッショナルにより測定、調整されています。

高周波エンハンサ

高周波エンハンサは、あらゆるスピーカーの高周波を合成し、向上させます。標準のユーザービットレートでエンコードしたときに失われた高周波を再現し、元のコンテンツにより近いオーディオに仕上げます。

ビデオ

16:9 ディスプレイ

16:9 ディスプレイにより家庭で高精彩ムービーの鑑賞が可能になります。鮮明な色が本物の HD ムービー鑑賞を実現にします。16:9 クオリティにより真のホームシアターがついにノートブックで実現しました。

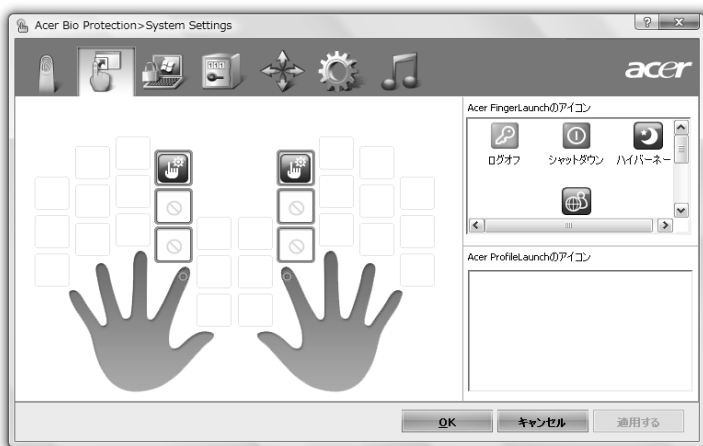
システムユーティリティの使い方

Acer Bio-Protection (特定モデルのみ)

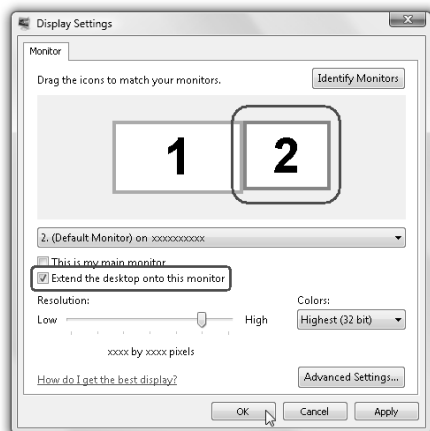
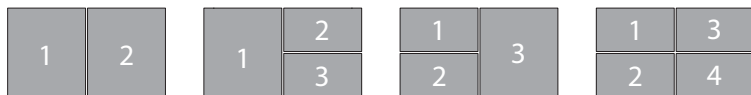
Acer Bio-Protection 指紋ソリューションは、Microsoft Windows オペレーティングシステムに統合された多目的指紋ソフトウェアパッケージです。Acer Bio-Protection 指紋ソリューションは指紋の唯一性という特徴を利用して、Password Bank を介した中央化されたパスワード管理を使い、不正なアクセスからコンピュータを保護します。Acer MusicLaunch* からはミュージックプレーヤーを簡単に起動できます。Acer MyLaunch* ではインターネットのお気に入りの安全性を確保できます。Acer FingerLaunch ではアプリケーション / ウェブサイトをすばやく起動し、ログインできます。Acer ProfileLaunch** では、1 回のスワイプで最高 3 つのアプリケーション / ウェブサイトを起動することができます。

また Acer Bio-Protection 指紋ソリューションにより、Acer FingerNav* を使って Web ブラウザやドキュメントをナビゲートすることもできます。Acer Bio-Protection 指紋ソリューションを活用することにより、PC をさらに上のレベルで保護できるだけでなく、日常のタスクにも指をスワイプするだけで簡単にアクセスできるようになります。

詳細は、Acer Bio-Protection のヘルプファイルをご参照ください。

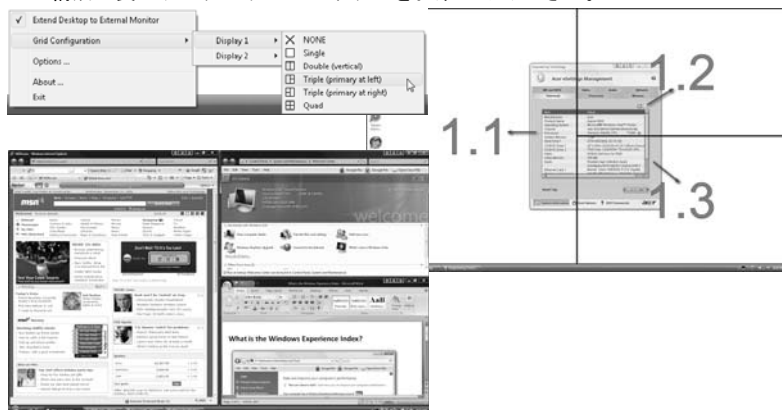
注意：
* Acer ProfileLaunch、MusicLaunch、MyLaunch、FingerNav は、特定モデルでのみご使用いただけます。
** Acer ProfileLaunch がないモデルの場合は、Acer FingerLaunch を使って *Acer ProfileLaunch アイコン*エリアのアプリケーションを開くことができます。1 回のスワイプでは、同時に 1 つのアプリケーションしか起動できません。

Acer GridVista (デュアルディスプレイ互換)

注意：この機能は一部のモデルでしかご使用いただくことができません。

ノートブックのデュアルディスプレイ機能を有効にするには、まず 2 台目のディスプレイが接続されていることを確認した上でコントロールパネルから [画面のプロパティ] のダイアログボックスを開くか、Windows デスクトップを右クリックして **[カスタマイズ]** を選択します。ディスプレイボックスから **2** 台目のモニタアイコンを選択し、**[デスクトップをこのモニタに拡張する]** のチェックボックスにチェックマークを付けます。最後に、**適用**をクリックして新しい設定を確認し、**OK** をクリックして完了します。

Acer GridVista は同一スクリーン上で複数のウィンドウを表示できるように、4 種類のディスプレイ設定を提供する便利なユーティリティです。この機能にアクセスするには、**スタート** - **すべてのプログラム**を選択し、**Acer GridVista** をクリックします。次の 4 つのディスプレイ設定から選択します。

2 分割 (垂直)、3 分割 (左半分が大きく)、3 分割 (右半分が大きい)、4 分割

Acer GridVista は、デュアルディスプレイ互換で、2 つのディスプレイをそれぞれ分割して表示します。

Acer GridVista のかんたんセットアップ：

1　Acer GridVista を実行し、タスクバーからそれぞれのディスプレイをお好みの画面構成に選択します。
2　それぞれのウィンドウを適切なグリッドにドラッグアンドドロップします。
3　構成の良いデスクトップのメリットをお楽しみください。

注意：2 台目のモニターの解像度設定が、メーカーの推奨値に設定されていることを確認してください。

Acer Backup Manager

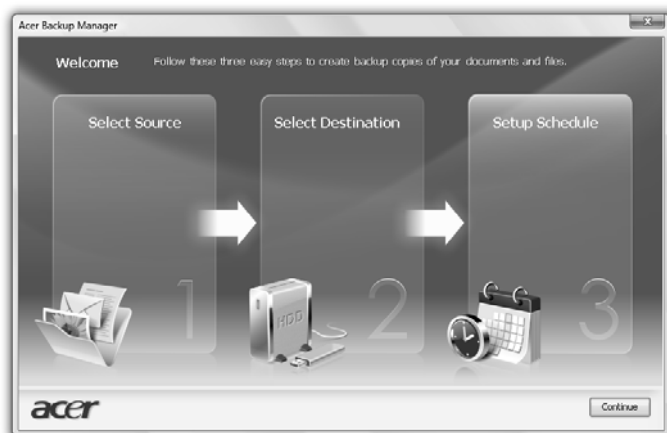
注意：この機能は一部のモデルでしかご使用いただくことができません。

Acer Backup Manager はわずか 3 ステップで、予定した日時、あるいは必要に応じて、システム全体、あるいは選択したファイルとフォルダのバックアップコピーを作成することができます。

Acer Backup Manager を起動するには、キーボードの上にある Acer Backup Manager キーを押してください。または、**[スタート] > [すべてのプログラム] > [Acer Backup Manager] > [Acer Backup Manager]** を選択します。すると「ようこそ」画面が開きます。この画面から、3 つのステップでバックアップの予約を設定することができます。**[続行]** をクリックして、次の画面に進みます。+ ボタンをクリックして、画面の指示に従ってください。

1　バックアップしたい内容を選択します。選択する内容が少なければ少ないほど、処理は早くなりますが、データを失うリスクが高くなります。
2　バックアップコピーを保管する場所を選択します。外付けドライブか、D ドライブを選択する必要があります。Acer Backup Manager はソースドライブにバックアップを保管することができません。
3　Acer Backup Manager がバックアップを作成する頻度を選択します。

これらのステップが完了した後は、予約に基づいてバックアップが行われます。Acer Backup Manager キーを押すと、手動でバックアップを行うことができます。

設定を変更するには、**[スタート]** メニューから Acer Backup Manager を起動し、上記の手順に従ってください。

パワーマネージメント

本ノートブック PC は、システムアクティビティを管理する、内蔵パワーマネージメントユニットを装備しています。システムアクティビティとは、次の装置のうちの 1 台またはそれ以上が関係するあらゆるアクティビティのことを言います。キーボード、マウス、ハードディスク、コンピュータに接続された周辺機器、ビデオメモリ。特定の時間アクティビティが行われなければ、本ノートブック PC は電源節約のため、これらのデバイスの使用を停止します。

本ノートブック PC は、性能に影響を与えることなく活用できる ACPI (Advanced Configuration and Power Interface) をサポートするパワーマネージメントスキームを使用しています。Windows がすべてのパワーセービング操作を行います。

Acer PowerSmart キー

注意：この機能は一部のモデルでしかご使用いただくことができません。

Acer PowerSmart キーは、コンピュータのグラフィック サブシステムの省電力機能を使って、全体的な電力消費量を削減します。キーを押すと、スクリーンの輝度が低くなり、グラフィックチップが低速に切り替わります。また PCI と WLAN は省電力モードに切り替わります。

再び Acer PowerSmart キーを押すと、元の設定に戻ります。

日本語

Acer eRecovery Management

Acer eRecovery Management はシステムをすばやく復元するためのツールです。工場出荷時のイメージをバックアップ / 復元したり、アプリケーションやドライバを再インストールしたりすることが可能です。

注意：以下の内容はすべて参照用としてご使用ください。実際の製品仕様は、以下の内容とは異なる場合があります。

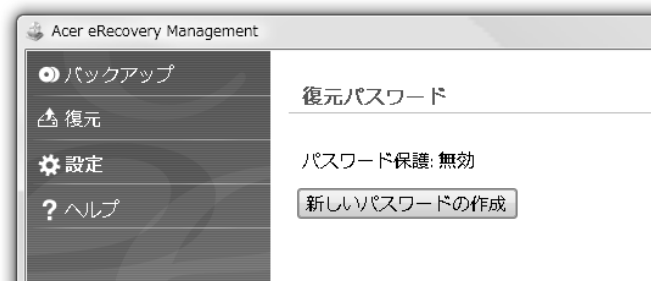
Acer eRecovery Management には次の機能が備わっています。

1 バックアップ：
- 初期イメージディスクの作成
- ドライバおよびアプリケーションディスクの作成

2 復元：
- システムを工場出荷時の状態に完全に復元
- オペレーティングシステムを復元し、ユーザーデータを保持
- ドライバまたはアプリケーションを再インストール

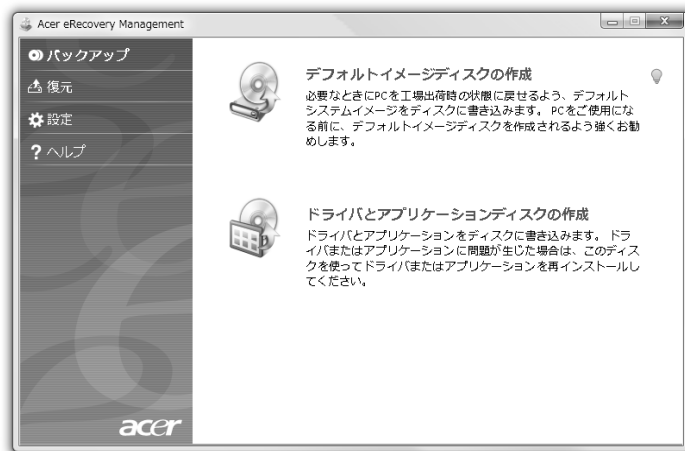
この章では、それぞれの手順を説明します。

注意：この機能は一部のモデルでしかご使用いただくことができません。光学ディスクライターが内蔵されていないシステムの場合は、Acer eRecovery Management で光学ディスク関連のタスクを実行する前に外付け光学ディスクライターを接続してください。

Acer eRecovery Management のパスワード保護機能を使うには、まずパスワードを設定する必要があります。パスワードは Acer eRecovery Management を起動し、**[設定]** をクリックすると設定できます。

バックアップディスクの書き込み

Acer eRecovery Management の [**バックアップ**] ページで工場出荷時のイメージを書き込んだり、ドライバやアプリケーションをバックアップしたりすることができます。

1 **[スタート] > [すべてのプログラム] > [Acer] > [Acer eRecovery Management]** をクリックします。

2 Acer eRecovery Management が **[バックアップ]** ページを開きます。

3 ディスクに書き込むバックアップの種類 (工場出荷時のイメージ、ドライバ、アプリケーション) を選択します。

4 画面の指示に従って作業を完了してください。

注意：工場出荷時の状態のコンピュータのオペレーティングシステム全体を含むブート可能なディスクを書き込みたい場合は、工場出荷時のイメージをバックアップしてください。コンテンツを参照し、選択したドライバやアプリケーションだけをインストールできるディスクを作成したい場合は、ドライバとアプリケーションのバックアップ を作成してください。このディスクからはブートできません。

復元

リストア機能は、システムを工場出荷時のイメージ、あるいは以前作成した CD や DVD バックアップからリストアまたは復元するための機能です。アプリケーションやドライバは Acer システムからも再インストールすることができます。

1 **[スタート]、[すべてのプログラム]、[Acer]、[Acer eRecovery Management]** をクリックします。
2 **[復元]** をクリックして **[復元]** ページを開きます。

3 システムを工場出荷時のデフォルトイメージから復元するのか、アプリケーションやドライバを再インストールするのかを選択することができます。
4 画面の指示に従って作業を完了してください。

バックアップディスクから Windows Vista を復元する

前もって作成しておいたバックアップディスクから Windows Vista を復元させるには、まず 1 番目のバックアップディスクを挿入し、BIOS セットアップユーティリティで **F12 ブートメニュー**を有効にする必要があります。

1 コンピュータの電源を入れて、1 番目のシステムリカバリーディスクを CD-ROM ドライブに挿入します。コンピュータを再起動します。
2 Acer ロゴが表示されるスタートアップ時に、**F2** キーを押してシステムパラメータを設定するために **BIOS セットアップ**に入ります。
3 左右矢印キーを使って**メイン**サブメニューを選択します。
4 上下矢印キーを使って **F12 ブートメニュー**を選択します。

5 **F5** または **F6** キーを使って **F12 ブートメニュー**を**有効**に変更します。

6 **ESC** キーを押して**終了**サブメニューに入り、**ENTER** キーを押して**変更内容を保存して終了**を選択します。もう一度 **ENTER** キーを押して**はい**を選択します。以上でシステムがリブートします。

7 システムがリブートし、Acer ロゴが表示されたら **F12** キーを押して**ブートメニュー**に入ります。ここではどのデバイスからブートするかを選択します。

8 矢印キーを使って **IDE CD** を選択し、**ENTER** キーを押します。すると Windows がリカバリーディスクからインストールされます。

9 2 番目のリカバリーディスクを挿入するよう表示されたらその指示に従い、画面の指示に従って復元を完了してください。

10 復元が完了したら CD-ROM ドライブからリカバリーディスクを取り出します。これはコンピュータをリブートする前に必ず行ってください。

注意：この機能は一部のモデルでしかご使用いただくことができません。

ブート優先を設定したい場合は、**ブート**サブメニューを選択してください。

1 コンピュータの電源を入れて、1 番目のシステムリカバリーディスクを CD-ROM ドライブに挿入します。コンピュータを再起動します。

2 Acer ロゴが表示されるスタートアップ時に、**F2** キーを押してシステムパラメータを設定するために **BIOS セットアップ**に入ります。

3 左右矢印キーを使って**ブート**サブメニューを選択します。

4 上下矢印キーを使って **IDE CD** デバイスを選択します。

5 **F6** キーを使って **IDE CD** デバイスを最優先ブートデバイスに設定するか、**F5** キーを使って他のデバイスの優先度を下げてください。**IDE CD** デバイスの優先度が最も高くなっていることを確認してください。

6 **ESC** キーを押して**終了**サブメニューに入り、**ENTER** キーを押して**変更内容を保存して終了**を選択します。もう一度 **ENTER** キーを押して**はい**を選択します。以上でシステムがリブートします。

7 リブートすると Windows がリカバリーディスクからインストールされます。

8 2 番目のリカバリーディスクを挿入するよう表示されたらその指示に従い、画面の指示に従って復元を完了してください。

9 復元が完了したら CD-ROM ドライブからリカバリーディスクを取り出します。これはコンピュータをリブートする前に必ず行ってください。

日本語

Acer Arcade Deluxe

Acer Arcade Deluxe はミュージック、フォト、DVD ムービー、ビデオを再生するためのプレーヤーです。MediaConsole、タッチパッド、矢印キーを使って再生したいメディアタイプを選択してください。

- **シネマ** — DVD、VCD、Blu-Ray などのムービーやビデオクリップを鑑賞できます
- **Homemedia** — メディアコンテンツを共有するために他のデバイスにワイヤレスで接続します
- **詳細設定** — 設定を変更したり、Arcade ソフトウェアを更新したり、ヘルプを見たり、バージョン情報を見たりすることができます
- **アルバム** — ハードディスクやリムーバブルメディアに保管されているフォトを鑑賞できます
- **ミュージック** — さまざまなフォーマットのミュージックファイルを鑑賞できます
- **オンラインメディア** — YouTube や Flickr からオンラインコンテンツをブラウズできます

注意：ビデオ、光学ディスク、スライドショーを表示している間は、スクリーンセーバーおよび省電力機能は無効となります。

注意：Acer Arcade についての詳細は、Arcade ヘルプを参照してください。Arcade ヘルプを開くには、**[ヘルプ]** を選択して Arcade ホームページを開きます。

全般的なコントロール

全 - 画面解像度を使ってビデオクリップ、ムービー、スライドショーを鑑賞するときには、ポインタを動かすと 2 つのポップアップコントロールパネルが表示されます。これらは数秒後に自動的に非表示になります。画面の上部にナビゲーションコントロールパネル、下部にプレーヤーコントロールパネルが表示されます。

ナビゲーションコントロール

Arcade ホームページに戻るには、ウィンドウの左上隅にある **[ホーム]** ボタンをクリックします。コンテンツを検索するときにフォルダを 1 レベル上に上がるには、**矢印**をクリックしてください。右上のボタンは画面を最小化、最大化、閉じます。

Arcade を終了するには、ウィンドウの右上隅にある **[閉じる]** ボタンをクリックします。

プレーヤーコントロール

ウィンドウの下にはプレーヤーコントロール (ビデオ、スライドショー、ムービー、ミュージックの再生に使用) が表示されます。これらは標準の再生コントロール (再生、一時停止、中止など) および音量コントロール (ミュート、音量の増減) と同じです。

注意：光学ディスクからムービーを再生するとボリュームコントロールの右側に別のコントロールが表示されます。これらのコントロールについては、本書の「シネマ」のセクションで詳しく説明します。

シネマ

ムービーを再生：

光学ディスクドライブからムービーを鑑賞するには、**[ムービーを再生]** をクリックします。Acer Arcade Deluxe を使用すると、コンピュータにインストールされている光学ドライブの種類によって、Blu-Ray ディスク、標準 DVD、ビデオ CD (VCD) からムービーを再生することができます。このプレーヤーには標準の DVD プレーヤーの機能とコントロールが備わっています。

DVD ドライブにディスクを挿入すると、ムービーが自動的に開始されます。ムービーを操作するには、ポインタを動かすと画面の下にポップアップ プレーヤーコントロールが表示されます。

複数の光学ドライブに再生可能なディスクが挿入されている場合は、**[ムービーを再生]** をクリックすると再生したいディスクを選択するよう要求されます。

代わりに、**[ビデオ]** をクリックし、フォルダブラウザを使って見たいビデオクリップを探すことによって HDD に保管されているコンテンツを選択することもできます。

DVD を鑑賞する場合は、ポップアップパネルに次のような特殊コントロールが追加されます：

- DVD メニュー
- 字幕
- 言語
- スナップショット
- アングル

ムービーを鑑賞しているときにマウス / カーソルを動かすと、画面の下にメニューバーが表示されます。ここにはムービーの再生をコントロールしたり、字幕の選択、音量調整、サウンドトラックの言語選択、高度な機能を設定するなどを行うためのボタンがあります。

機能を使用できるかどうかは、再生する光学ディスクが何に対応しているかによって異なります。

[中止] ボタンをクリックするとムービーが中止され、シネマのメインスクリーンに戻ります。スクリーンの下には前回中止された場面からムービーを再生したり、ムービーを最初から再生したり、あるいはディスクを取り出したりするためのボタンがあります。

ビデオ：

[ビデオ] をクリックすると、ハードディスクに保管されているビデオクリップを鑑賞することができます。

注意：ビデオ機能はさまざまなフォーマットのビデオを再生できるように設計されています。対応するフォーマットは「ビデオのヘルプ」セクションを参照してください。DVD や VCD を見るには、**シネマ**を選択してください。

ビデオファイルの再生：

[ビデオ] をクリックすると、見たいビデオクリップを探すためにファイルブラウザが開きます。

ビデオファイルを再生するには、ファイルをダブルクリックしてください。するとビデオが全画面で再生されます。マウスを動かすと、画面の下にポップアップコントロールパネルが表示されます。ビデオページに戻るには、**[中止]** をクリックします。

ポップアップコントロールパネルの **[スナップショット]** ボタンをクリックすると、シーンの静止画をキャプチャすることができます。

最後に再生したビデオ：

最後に保存したビデオクリップが表示されます。クリップをダブルクリックすると再生されます。

HomeMedia

HomeMedia は家庭のネットワークを介してメディアファイルや TV 信号にアクセス、共有するためのプログラムです。HomeMedia はインストールされているメディアサーバーと TV サーバーを介してネットワークコンピュータにアクセスして、共有されているミュージック、ビデオ、ピクチャ、TV 信号を鑑賞できるようにします。

[HomeMedia] をクリックすると、メインページにネットワークでアクセスできるメディアサーバーや TV サーバーのリストが表示されます。HomeMedia はほとんどの UPnP クライアントデバイスと互換性があります。新しく共有されたメディアサーバーを検索するには、いつでも **[更新]** をクリックしてください。

注意：まずメディアサーバー (メディアファイルの共有) と TV サーバー (TV 信号の共有) をインストールし、設定する必要があります。

HomeMedia を使用できるようにするには、まずワイヤレスアダプタを有効にする必要があります。

詳細設定

このセクションでは、コンピュータとユーザーの好みに応じて性能を調整するために Acer Arcade Deluxe で設定を行います。

ライブアップデート：

インターネットに接続してソフトウェアのアップデートの有無を確認したり、ダウンロードするには、**[ライブアップデート]** をクリックします。

設定：

Acer Arcade Deluxe を調整するには、**[設定]** をクリックします。ここではディスプレイ、オーディオ、フォト、DVD、BD の設定を変更することができます。

ディスプレイ：

ディスプレイのタイプを選択します。環境と性能に合ったディスプレイ出力とカラープロファイルを選択することができます。

[ディスプレイ出力] からは、CinemaVision、Letterbox、Pan & Scan のいずれかを選択することができます：

- [Letterbox] オプションを選択すると、オリジナルの縦横比を維持したままムービーコンテンツをワイドスクリーンで見ることができます。このときスクリーンの上下に黒いバーが表示されます。
- Acer CinemaVision は映像の中央部をできるだけ歪ませずに表示する、ノンリニア式ビデオストレッチテクノロジーです。
- Pan & Scan を選択すると、DVD タイトルの中央部をワイドスクリーンで表示し、ディスプレイエリアをドラッグすることによってビデオを異なる縦横比で見ることができます。

オーディオ：

スピーカーフォンを使用すると、**ヘッドフォン**、**SPDIF**、**スピーカー 2 台**、あるいはオーディオ環境によってはその他のスピーカーの中から選択することができます。

スピーカーを使用する場合は出力モードを [ステレオ] に、ヘッドフォンを使用する場合は [ドルビーサラウンド] か [仮想サラウンドサウンド] を選択してください。さまざまな場所の効果を出すには、仮想サラウンドサウンドの設定の中から選択してください。

注意：使用するスピーカーが低音を出力できない場合は、スピーカーの故障を避けるために **[仮想サラウンドサウンド]** は選択しないようお薦めします。

4 または 6 スピーカー出力をお楽しみいただくには、**オーディオチャネル拡張機能**をお使いください。

ダイナミックレンジ圧縮を使用すると鑑賞環境の欠陥を補い、オーディオをより優れた環境でお楽しみいただけます。

フォト：

フォトをスライドショーで見ることができます。

DVD：

Acer Arcade Deluxe では DVD を鑑賞するときのために、バッテリーを長持ちできるようにいくつかの機能とテクノロジーが備わっています。このページでは機能をオン / オフにすることができます。

[再生時間を延長] をオンにすると、再生パフォーマンスにわずかなロスが現れます。

日本語

Flickr :

Flickr からイメージを見たり、ダウンロードしたりするための環境設定を行います。

ここまでの各セクションでは、**[デフォルト]** をクリックすると Acer Arcade Deluxe の設定をデフォルト値に戻すことができます

ヘルプ :

[ヘルプ] をクリックすると、Acer Arcade Deluxe の使い方についての詳しい情報が記載された、ヘルプファイルが開きます。

バージョン情報 :

[バージョン情報] をクリックすると、Acer Arcade Deluxe の著作権情報およびベンダー情報が表示されます。

アルバム

Acer Arcade Deluxe ではコンピュータ上のドライブからデジタルフォトを個々に見たり、スライドショーとして見たりすることができます。**[アルバム]** をクリックすると、メインページが開きます。

[フォト] をクリックすると、個々のピクチャとフォルダを表示するフォルダブラウザが開きます。**フォルダをクリック**すると、それが開きます。

スライドショーを見るには、見たいピクチャが保管されているフォルダを開き、全てのピクチャを見るか、選択したものだけを見るかを指定し、**[スライドショー]** をクリックします。スライドショーは全画面解像度で表示されます。スライドショーを操作するには、ポップアップコントロールパネルをお使いください。

また各ピクチャをクリックするとそのピクチャだけが表示されます。この場合、ピクチャは全画面解像度で表示されます。

オンスクリーンコントロールを使用するとズームイン / アウトしたり、4 方向へパンしたりすることができます。

ピクチャの編集

[メニュー] > **[修正]** を選択すると、ピクチャを回転、赤目除去、自動修正 (明度とコントラストを最適化します) してイメージを向上させることができます。

スライドショーの設定

スライドショーの設定を変更するには、前述の「Arcade」セクションを参照してください。

ミュージック

ミュージックコレクションにアクセスするには、**[ミュージック]** をクリックしてミュージックのホームページを開きます。

聴きたいミュージックが保管されているフォルダ、CD、カテゴリーを選択します。**[再生]** をクリックするとコンテンツ全体を最初から聴くことができます。あるいはリストから聴きたい曲だけを選択してください。

フォルダ内の曲はページの上部にアルバム情報と一緒にリストされ、ページの下にあるツールバーには**再生**、**シャッフル**、**すべて繰り返す**、**音量を表示**、**ボリューム**、**メニュー**などのコントロールが表示されます。[音量を表示] はミュージックを再生しているときに音量をグラフィックで見ることができます。

オンラインメディア

オンラインメディアは人気サイトである Flickr や YouTube からダウンロードしたフォトやビデオに簡単にアクセスできます。

オンラインメディアの機能を使用するには、インターネットに接続する必要があります。

YouTube

オンラインメディアのホームページから **YouTube** を選択すると、YouTube で最もよく見られているビデオクリップ 30 個を見ることができます。ビデオクリップはサムネイルで表示されますので、サムネイルを選択するとビデオクリップのタイトルと表示件数が表示されます。<**Enter**> を押すか、サムネイルをダブルクリックすると、そのビデオが表示されます。

または YouTube アカウントにログインして、気に入ったビデオクリップを見ることもできます。お気に入りにビデオクリップを保存するには、ログインする必要があります。

Flickr

Flickr を選択すると、Flickr にアップロードされた最新の 200 個のフォトが表示されます。自分のフォトストリームや自分の連絡先フォトを見るには、Flickr アカウントにログインしてください。自分のストリーム、連絡先のストリーム、または Flickr 全体からフォトを検索することもできます。

バッテリー

本コンピュータは長時間利用できるバッテリーを使用しています。

バッテリーの特徴

バッテリーには次のような特徴があります。

- 現在のバッテリー技術規格を採用
- 低残量を警告

バッテリーはコンピュータに AC アダプタを接続すると充電されます。このコンピュータは、使用中でも充電することができます。ただしコンピュータの電源を切った状態で充電した方が、はるかに早く充電できます。

バッテリーを使用すると旅行中、または停電中でもコンピュータを操作することができます。バックアップのために、完全に充電したバッテリーを予備に用意されるようお薦めします。予備のバッテリー購入については、販売店にお問い合わせください。

バッテリー寿命を延長するには

他のバッテリーと同様、このコンピュータのバッテリーは使用を重ねる毎に品質が低下していきます。つまりバッテリーを充電できる量が徐々に少なくなっていきます。バッテリーの寿命を延長するには、下記の点に注意してください。

新しいバッテリーのコンディション調整

最初にバッテリーをお使いになる前に、バッテリーの「コンディション調整」を行う必要があります。

1. コンピュータの電源を切った状態で新しいバッテリーを装着します。
2. AC アダプタを接続し、バッテリーを完全に充電します。
3. AC アダプタを外します。
4. コンピュータの電源を入れて、バッテリー電源でコンピュータ操作を行います。
5. 低残量警告が表示されるまで、バッテリーを消耗させます。
6. AC アダプタを接続し、再びバッテリーを完全に充電します。

この手順にしたがって、バッテリーの充電と放電を 3 回繰り返します。

新しいバッテリーを購入された場合、あるいは長時間バッテリーを使用していない場合は、このコンディション調整を行ってください。コンピュータを 2 週間以上使用しない場合は、バッテリーを取り外しておいてください。

警告：バッテリーを長時間 0°C (32°F) 以下、または 45°C (113°F) 以上の環境に放置しないでください。極度な環境では、バッテリーに著しい影響を与える恐れがあります。

バッテリーのコンディション調整を行い、バッテリーをできるだけ長期間使用できるように整えてください。この調整を行わなければ、バッテリーの充電可能回数が少なくなり、寿命も短くなります。

また次のような使用パターンは、バッテリーの寿命に影響します：

- バッテリーを装着したままで常に AC 電源を使用する。常に AC 電源を使用したい場合は、バッテリーを完全に充電した後外しておくようお薦めします。
- 上記で説明した方法で完全に充電と放電を行わない。
- 頻繁に使用する。バッテリーは使えば使うほど、寿命が短くなります。標準のコンピュータバッテリーは、約 300 回充電することができます。

バッテリーの装着と取り外し

重要！コンピュータを続けて使用したい場合は、バッテリーを取り外す前に必ず AC アダプタを接続してください。そうでない場合は、まずコンピュータの電源を切ってください。

バッテリーの装着：

1 バッテリーを開いたバッテリーベイに合わせます。バッテリーのコンタクト部分を先に、バッテリーの上面が上を向くように挿入してください。
2 バッテリーをバッテリーベイにスライドさせ、バッテリーがしっかりとロックされるようにやさしく押してください。

バッテリーの取り外し：

1 バッテリー取り外しラッチをスライドさせてバッテリーを外します。
2 バッテリーをバッテリーベイから取り出してください。

バッテリーの充電

バッテリーを充電するには、まずバッテリーが正しくバッテリーベイに装着されていることを確認してください。AC アダプタをコンピュータに接続し、コンセントに繋ぎます。バッテリーを充電している間も AC 電源を使ってコンピュータ操作を継続することができます。ただしコンピュータの電源を切った状態で充電した方が、はるかに早く完了することができます。

注意：1 日の終わりにバッテリーを充電されるようお薦めします。ご旅行前に一晩中バッテリーを充電しておくと、翌日バッテリーが完全に充電された状態で作業を開始することができます。

バッテリー残量の確認

Windows の電源メーターに現在のバッテリー残量が表示されます。タスクバー上のバッテリー / 電源アイコンにマウスカーソルを合わせると、バッテリーの残量が表示されます。

バッテリーの寿命を最適化する

バッテリーの寿命を最適化すると、充電 / 放電サイクルを延長させ、効率良く充電することができるようになります。次のアドバイスにしたがってください。

- 予備のバッテリーを購入する
- できるだけ AC 電源を使用し、バッテリーは外出用に保存しておく
- PC カードは電力を消費するため、これを使用しないときには外しておく (特定モデルのみ)
- バッテリーは涼しい、乾燥した場所に保管する。推奨する温度は 10°C (50°F) から 30°C (86°F) です。気温が高くなると、バッテリーはより早く自己放電します。
- 何度も充電を繰り返すとバッテリーの寿命は短くなります。
- AC アダプタとバッテリーは定期的なお手入れが必要です。

低残量警告

バッテリーを使用するときには、Windows の電源メーターに注意してください。

警告：バッテリーの低残量警告が表示されたら、速やかに AC アダプタを接続してください。バッテリーが完全に消耗すると、コンピュータがシャットダウンしますのでデータが失われてしまいます。

バッテリーの低残量警告が表示された場合の対処法は、作業状況によって異なります。

状況	対処法
AC アダプタとコンセントが近くにある場合。	1. AC アダプタをコンピュータに接続し、コンセントに繋ぎます。 2. 必要なファイルすべてを保存します。 3. 作業を再開します。 **バッテリーをできるだけ速く充電したい場合は、コンピュータの電源を切ってください。**

状況	対処法
予備のバッテリーがある場合。	1. 必要なファイルすべてを保存します。 2. すべてのアプリケーションを閉じます。 3. オペレーティングシステムをシャットダウンしてコンピュータの電源を切ります。 4. バッテリーを交換します。 5. コンピュータの電源を入れて、作業を再開します。
AC アダプタとコンセントが近くになく。予備のバッテリーもない場合。	1. 必要なファイルすべてを保存します。 2. すべてのアプリケーションを閉じます。 3. オペレーティングシステムをシャットダウンしてコンピュータの電源を切ります。

本ノートブック PC の携帯

ここでは、本ノートブック PC を持ち運ぶときの方法やヒントについて説明します。

周辺装置の取りはずし

以下の手順に従って、本ノートブック PC から周辺装置を外してください。

1 作業を終了し、保存してください。
2 フロッピーや CD などのメディアをドライブから取り出してください。
3 コンピュータをシャットダウンしてください。
4 ディスプレイを閉じてください。
5 AC アダプターからコードをはずしてください。
6 キーボード、ポインティング デバイス、プリンター、外付けモニターおよびその他の外付けデバイスをはずしてください。
7 ケンジントンロックを使用している場合は、それをはずしてください。

短距離の移動

オフィスデスクから会議室までなどの短距離を移動する場合についてご説明いたします。

携帯するための準備

本ノートブック PC を移動する前に、ディスプレイを閉めて、スリープモードに切り替えてください。これで、ビルの中を移動することができます。本ノートブック PC をスリープモードから標準モードに戻すには、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押してください。

本ノートブック PC をクライアントのオフィスや別のビルに携帯する場合は、本ノートブック PC をシャットダウンすることもできます。

[スタート] をクリックした後、**[シャットダウン]** をクリックします。

- または -

<Fn> + <F4> キーを押して、本ノートブック PC をスリープモードに切り替えることもできます。ディスプレイをしっかりと閉じてください。

本ノートブック PC を再度使い始めるときは、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押してください。

注意：スリープ LED が OFF の場合は、本ノートブック PC はハイバネーションモードに切り替わって OFF の状態になっています。電源 LED が OFF でスリープ LED が ON の場合は、本 PC はスリープモードに切り替わっています。どちらの場合も、本ノートブック PC を標準モードに戻すには、電源ボタンを押してください。本ノートブック PC は、スリープモードに切り替わってから一定の時間が過ぎると、ハイバネーションモードに切り替わることがありますので、ご注意ください。

会議に持っていくもの

短時間の会議であれば、コンピュータ以外のものを携帯する必要はないでしょう。ただし長時間にわたる会議や、電池が完全に充電されていない場合は、AC アダプタを携帯されることをお薦めします。

会議室にコンセントがない場合は、本ノートブック PC をスリープモードに切り替えて電源の消費を最小限にとどめてください。本ノートブック PC を使用していないときは、**<Fn> + <F4>** キーを押すか、またはディスプレイを閉めるようにしてください。標準モードに戻るには、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押してください。

自宅に持ち帰る

オフィスと自宅の間を移動する場合についてご説明いたします。

携帯するための準備

本ノートブック PC をご自宅に持って帰る場合は、以下の準備を行ってください。

- ドライブからメディアや CD をすべて取り出してあることを確認してください。メディアを挿入したままにしておくと、ドライブのヘッドが破損する場合があります。
- 移動中に動かないように、または落としたときにクッションがあるように、本ノートブック PC を保護ケースまたは携帯用バックに入れてください。

注意：携帯ケースの中に本ノートブック PC 以外のものを多く詰めすぎると、トップカバーに圧力がかかり、スクリーンが破損する恐れがあります。

持っていくもの

すでにご自宅に予備用がある場合以外は、次のアイテムをお持ちください。

- AC アダプターおよび電源コード
- 印刷版クイックガイド

注意事項

これらのガイドラインに従って、移動中はコンピュータを保護してください。

- 温度変化による影響を最小限にとどめてください。
- 長時間どこかに立ち寄る場合などは、本ノートブック PC を車のトランクの中などに置いて熱を避けてください。
- 温度および湿度の変化は、結露の原因となることがあります。本ノートブック PC を通常温度に戻し、電源を ON にする前に結露がないかどうか画面をチェックしてください。10 °C (18 °F) 以上の温度変化があった場合は、時間をかけて本ノートブック PC を通常温度に戻してください。可能であれば、屋外と室内の間の温度に 30 分間置いてください。

ホームオフィスの設定

頻繁にご自宅で本ノートブック PC を使用する場合は、予備用の AC アダプタを購入することをおすすめします。これにより、AC アダプタを持ち運ぶ必要がなくなります。

ご自宅で本ノートブック PC を長時間使用する場合は、外付けキーボード、外付けモニターまたは外付けマウスの使用もおすすめします。

長距離の移動

オフィスからクライアントのオフィスまでや国内旅行など、長距離を移動する場合について説明します。

携帯するための準備

自宅に持ち帰るときと同じ要領で本ノートブック PC を準備してください。バッテリーが充電されていることを確認してください。空港のセキュリティがコンピューターの持ち込み時に電源を ON にすることを要求することがあります。

持っていくもの

以下のアイテムをお持ちください。

- AC アダプタ
- 予備用の完全に充電されたバッテリーパック
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバファイルが必要です。

注意事項

自宅に持ち帰るときの注意事項に加えて、以下の事柄に注意してください。

- 本ノートブック PC は手荷物としてください。
- 本ノートブック PC の検査は手で行ってください。本ノートブック PC は、X 線装置を安全に通過することができますが、金属探知器を使わないようにしてください。
- 手で持つタイプの金属探知器にフロッピーディスクをさらさないでください。

海外旅行

海外に旅行する場合について説明します。

携帯するための準備

国内旅行用の準備と同じ要領で準備してください。

持っていくもの

以下のアイテムをお持ちください。

- AC アダプタ
- 旅行先の国で使用できる電源コード
- 予備用の完全に充電されたバッテリーパック
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバファイルが必要です
- 購入の証明。空港の税関で、提示する必要がある場合があります
- 国際旅行者保証 (International Travelers Warranty; ITW)

注意事項

コンピュータを持って移動する際の注意に従ってください。海外へ旅行される場合は、上記の注意事項に加え、以下のヒントも役に立ちます。

- 海外で本ノートブック PC を使用する場合は、AC アダプタの電源コードが現地の AC 電圧で使用できるかどうかを確認してください。使用できない場合は、現地の AC 電圧で使用できる電源コードをご購入ください。市販の変圧器は使用しないでください。
- 海外でモデムを使用する場合は、モデムとコネクタが現地の通信システムと互換性を持たないことがありますので、ご注意ください。

セキュリティ機能

本ノートブック PC には厳重な管理を必要とする貴重な情報が保管されています。コンピュータを保護し、管理するための方法について説明します。

本ノートブック PC のセキュリティ機能は、ハードウェアロック (安全ノッチ) とソフトウェアロック (IC カードおよびパスワード) を含みます。

セキュリティキーロックの使用

このノートブックには Kensington 対応セキュリティスロットが搭載されています。

コンピューター用安全ロックのケーブルを机やロックした引き出しの取っ手などの動かないものにつなぎます。ロックをセキュリティキーロックノッチに挿入し、キーをまわしてロックを固定してください。キーを使用しないモデルもあります。

パスワード

パスワードはコンピュータを不正なアクセスから保護します。これらのパスワードを設定しておくと、コンピュータやデータを異なるレベルで保護することができます。

- スーパバイザパスワードを使って、BIOS ユーティリティへの不正アクセスを防ぐことができます。このパスワードを設定すると、BIOS ユーティリティにアクセスするためには同じパスワードを入力しなければなりません。 **40 ページの「BIOS ユーティリティ」**を参照してください。

- ユーザパスワードを使って、本ノートブック PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモードから標準モードに戻る際のチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。
- ブート時にパスワードを使って、本ノートブック PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモードから標準モードに戻る際のチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。

重要！スーパバイザパスワードを忘れないようにしてください。パスワードを忘れてしまった場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

パスワードの入力

パスワードが設定されると、パスワードプロンプトが画面の中央に表示されます。

- スーパバイザパスワードがセットされると、<**F2**> キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスする際や起動するときにプロンプトが表示されます。
- スーパバイザパスワードを入力して <**Enter**> キーを押し、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、<**Enter**> キーを押してください。
- ユーザパスワードがセットされて Password on boot パラメータが Enabled にセットされると、起動時にプロンプトが表示されます。
- ユーザパスワードを入力して <**Enter**> キーを押し、本ノートブック PC を使用してください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、<**Enter**> キーを押してください。

重要！パスワードは 3 回まで入力できます。3 回間違って入力すると、本ノートブック PC は動作を停止します。電源ボタンを 4 秒間ほど押し続け、本ノートブック PC をシャットダウンしてください。もう 1 度電源を ON にし、パスワードを入力してください。

パスワードのセット

パスワードは BIOS ユーティリティを使って設定します。

オプションを使った拡張

本ノートブック PC は、モバイルコンピューティングに必要なすべての機能を提供しています。

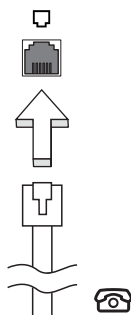
接続オプション

本ノートブック PC には、デスクトップ PC での操作と同じ要領で、周辺装置を接続することができます。各周辺装置の接続については、オンラインガイドをご参照ください。

Fax/ データモデム (特定モデルのみ)

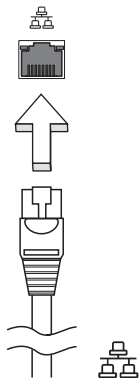
本ノートブック PC は、V.92 56 Kbps FAX/ データモデムを標準装備しています。(特定モデルのみ)

警告！このモデムポートは、デジタル電話線と互換性がありません。従って、このモデムをデジタル電話線に接続すると、モデムが破損することがあります。

FAX/ データモデムを使用するには、電話線をモデムポートから電話ジャックに接続してください。

警告！電話ケーブルは、本製品をご使用になる国が指定するものをお使いください。

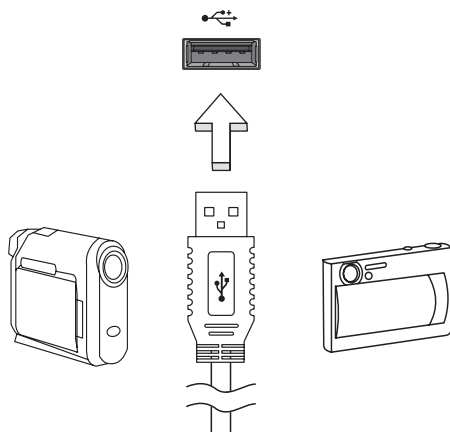
内蔵ネットワーク機能

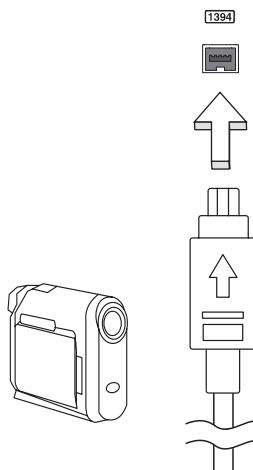
内蔵ネットワーク機能を使って、本ノートブック PC をイーサネットベースネットワークに接続することができます。

ネットワーク機能を使用するには、コンピュータのシャーシの Ethernet (RJ-45) ポートからネットワークジャック、またはネットワークのハブに Ethernet ケーブルを接続します。

赤外線 (CIR) ポート (特定モデルのみ)

CIR ポートはリモコンや CIR 機能を備えたその他のデバイスから信号を受信するために使用します。

USB

USB 2.0 ポートは、システムリソースを使わずに USB デバイスをつないで使用することを可能にする高速シリアルバスです。

IEEE 1394 ポート (特定モデルのみ)

本ノートブック PC の IEEE 1394 ポートには、ビデオカメラやデジタルカメラなどの IEEE 1394 サポートデバイスを接続することができます。詳細は、ビデオまたはデジタルカメラの資料をご参照ください。

高精彩マルチメディアインターフェイス (特定モデルのみ)

HDMI (High-Definition Multimedia Interface) は業界がサポートする未圧縮のオールデジタル オーディオ / ビデオインターフェイスです。HDMI はセットトップボックス、DVD プレーヤー、A/V 受信装置などの対応するデジタルオーディオ / ビデオソースと、デジタル TV (DTV) などの対応するデジタルオーディオ / ビデオモニタを 1 本のケーブルで繋ぐインターフェイスです。

コンピュータの HDMI ポートを使ってハイエンドオーディオ / ビデオ装置に接続してください。1 本のケーブルで接続できますのでコンピュータ周りをすっきりと維持し、すばやく接続することができます。

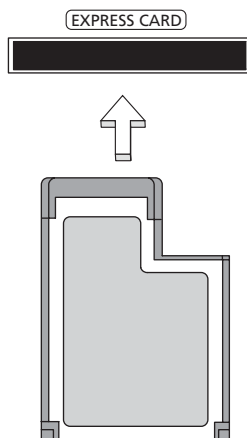
ExpressCard (特定モデルのみ)

ExpressCard は最新の PC カードです。これはコンピュータの使用可能性と拡張性を高める、より小さく、高速のインターフェースです。

ExpressCards はフラッシュメモリカード アダプタ、TV チューナー、ブルートゥース接続、IEEE 1394B アダプタなど、さまざまな拡張オプションに対応しています。ExpressCards は USB 2.0 と PCI Express アプリケーションに対応しています。

重要！ ExpressCard/54 と ExpressCard/34 (54mm と 34mm) の 2 種類があり、それぞれ異なる機能を備えています。ExpressCard スロットの中には両方のタイプに対応していないものもあります。カードのインストール方法と使用方法については、カードの取り扱い説明書をお読みください。

ExpressCard の挿入

カードをスロットに挿入し、カチッという音がするまでゆっくりとカードを押してください。

ExpressCard の取り出し

ExpressCard を取り出す前に :

1 カードを使用するアプリケーションを終了してください。

2 タスクバー上のハードウェアの取り外しアイコンをクリックして、カードの使用を中止します。

3 カードをやさしくスロット側に押して放すと、カードが出てきます。以上でカードを安全に取り出すことができます。

Windows Media Center で TV を楽しむ

Windows Media Center Edition または InstantOn Arcade が搭載されているコンピュータでは、TV を見たり、ビデオコンテンツ (オーディオ / ビデオ接続を使ってビデオカメラなどの外付け装置に接続) を鑑賞することができます。

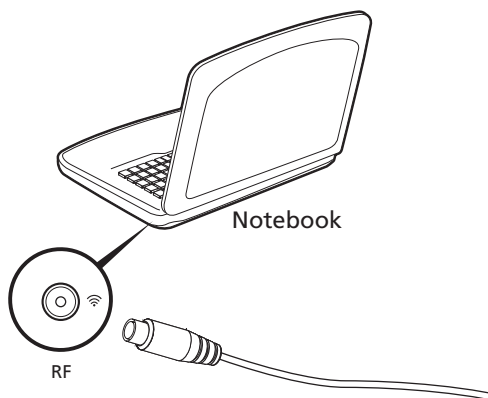
入力タイプの選択

オーディオ / ビデオ接続は、DVB-T デジタルアンテナ (特定モデルのみ) か、PAL/SECAM または NTSC コネクタになります。相当するセクションを参照してください。

オプションの DVB-T (デジタル TV) アンテナ (特定モデルのみ) を使って TV を見る

DVB-T デジタル TV は、デジタル形式で地上波 TV サービスを転送するための国際規格です。多くの国において、この規格が徐々にアナログ放送に取って代わりつつあります。DVB-T デジタルアンテナを Windows Media Center で使用すると、ノートブックでローカルの DVB-T デジタル TV 放送を見ることができます。

デジタルアンテナを接続するには :

1　アンテナケーブルをコンピュータの RF ジャックに接続します。

注意：アンテナケーブルはひねったり、ループさせたりしないでください。アンテナケーブルを最高で 20 cm 延長すると、電波の品質が向上します。

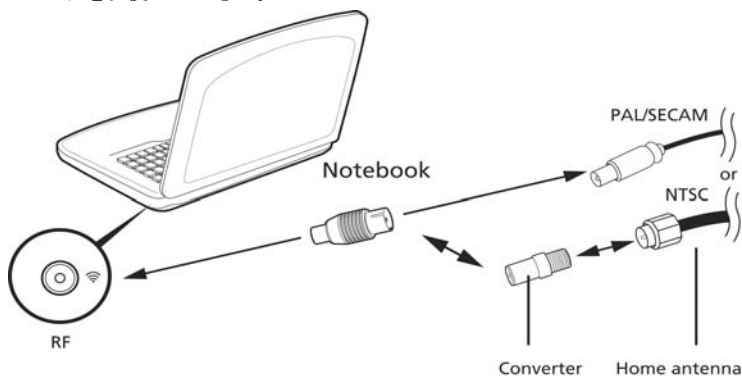
外付けアンテナまたはケーブルソケットを使って TV を見る

従来の TV ケーブル (外付けアンテナまたはケーブルソケットに接続します) を使って、コンピュータで TV を見ることができます。

アンテナケーブルの接続

ケーブルを接続するには：

1 アンテナコネクタをコンピュータの RF ジャックに接続します。

2 もう片方のプラグを TV ケーブルに接続します。必要であればケーブルコンバータをお使いください。

重要！ アンテナケーブルを接続する前に、お住まい地域の規格に合った正しいケーブルを確認してください。

BIOS ユーティリティ

BIOS ユーティリティはコンピュータの BIOS に組み込まれた、ハードウェア構成プログラムです。

本ノートブック PC は、すでに正確に設定されているので、セットアッププログラムを実行する必要はありません。しかし、設定に問題がある場合は、セットアッププログラムを実行することができます。

POST の最中のノートブック PC のロゴが表示されているときに **<F2>** キーを押して、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。

起動シーケンス

BIOS ユーティリティで起動シーケンスを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから **Boot** を選択します。

Disk-to-disk recovery 機能の実行

Disk-to-disk recovery 機能を実行するには (ハードディスク復元)、BIOS ユーティリティを有効にして、カテゴリーから **Main** を選択してください。画面の下部に **D2D Recovery** が表示されますので、**<F5>** キーと **<F6>** キーを使ってこの値を **Enabled** に設定してください。

パスワード

起動時にパスワードを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから **Security** を選択します。**Password on boot:** を探し、**<F5>** キーと **<F6>** キーを使ってこの機能を有効にしてください。

ソフトウェアの使用

DVD 映画の再生

DVD ドライブが光ドライブベイに取り付けられている場合は、本ノートブック PC で DVD 映画を再生することができます。

1 DVD ディスク取り出します。

重要！ DVD プレーヤーを初めて使用するとき、プログラムは地域コードの入力を要求します。DVD ディスクは、6 地域に分けられています。地域コードをセットすると、その地域の DVD ディスクのみを再生します。地域コードは、最初のセットを含めて最高 5 回セットでき、5 回目にセットしたものを変更することはできません。ハードディスクを復元しても、設定した地域コードの回数はリセットされません。DVD 映画地域コードについては、次の表を参照してください。

2 数秒後、DVD 映画が自動的に再生されます。

地域コード	国または地域
1	米国、カナダ
2	ヨーロッパ、中東、南アフリカ、日本
3	東南アジア、台湾、韓国
4	ラテンアメリカ、オーストラリア、ニュージーランド
5	旧ソビエト連邦、アフリカの一部、インド
6	中国

注意：地域コードを変更するには、DVD ドライブに別の地域の DVD 映画を挿入してください。詳細は、オンラインヘルプを参照してください。

日本語

FAQ

本ノートブック PC を使用しているときに発生する可能性のあるトラブルとその対処方法をご説明いたします。

電源は入りますが、コンピュータが起動またはブートしません。

電源 LED をチェックしてください。

- 点灯していない場合は、電源が供給されていません。以下についてチェックしてください。
  - バッテリー電源で本ノートブック PC を動作している場合は、バッテリー充電レベルが低くなっている可能性があります。AC アダプタを接続してバッテリーパックを再充電してください。
  - AC アダプタが本ノートブック PC とコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。
- 点灯している場合は、以下についてチェックしてください。
  - フロッピードライブにブート可能ディスクでないディスク (非システム) が挿入されていませんか ? システムディスクを挿入し、**<Ctrl> + <Alt> + <Del>** キーを同時に押して本ノートブック PC を再起動してください。

画面に何も表示されません。

本ノートブック PC のパワーマネージメントシステムは、電源を節約するために自動的に画面を OFF にします。任意のキーを押してください。

キーを押しても正常な状態にもどらない場合は、次の 3 つの原因が考えられます。

- 輝度レベルが低すぎる可能性があります。**<Fn> + <△>** (増加) キーを押して、輝度を調節してください。
- ディスプレイデバイスが外付けモニターにセットされている可能性があります。ディスプレイ切り替えホットキー **<Fn> + <F5>** を押し、ディスプレイを切り替えてください。
- スリープ LED が点灯している場合、本ノートブック PC はスリープモードに切り替わっています。電源ボタンを押し、標準モードに戻ってください。

オーディオ出力がありません。

以下について確認してください。

- ボリュームが上がっていない可能性があります。Windows 環境では、タスクバーのボリューム制御 (スピーカー) アイコンをチェックしてください。アイコンをクリックして、**全ミュート**機能を取り消してください。

- ボリュームレベルが低すぎる可能性があります。Windows でタスクバーのボリューム制御アイコンをチェックしてください。ボリューム制御ボタンを使って調節することもできます。
- ヘッドホン、イヤホンまたは外付けスピーカーが本ノートブック PC の右側のラインアウトポートに接続されている場合、内蔵スピーカーは自動的に OFF になります。

本 PC の電源が OFF の状態で光学ドライブトレイを取り出したい。

光学ドライブには、強制イジェントボタンがあります。ペンの先やクリップを挿入し、トレイを取り出してください。（スロット式の光学ドライブが搭載されたコンピュータにはイジェクトホールはありません。）

キーボードが動作しません。

外付けキーボードを本ノートブック PC の背面パネルにある USB コネクタに接続してください。これが動作する場合は、内部キーボードケーブルが損傷している可能性があります。弊社のカスタマーサービスセンターにご連絡ください。

プリンターが動作しません。

以下について確認してください。

- プリンターをコンセントにしっかりと接続し、電源を ON にしてください。
- プリンターケーブル（USB ケーブル）が本ノートブック PC の USB ポートおよびプリンターの対応するポートににしっかりと接続されていることを確認してください。

内蔵モデムを使用するためにロケーションをセットアップしたい。(特定モデルのみ)

通信ソフトウェアを正しく使うには、ロケーションをセットアップする必要があります。

1 **スタート、設定、コントロールパネル**をクリックしてください。
2 **電話とモデムのオプション**をダブルクリックしてください。
3 ロケーションをセットアップしてください。

詳細は、Windows マニュアルを参照してください。

注意：ノート PC を始めて起動する際には、オペレーティングシステム全体のインストールに影響がないので、インターネット接続のセットアップを省略することができます。オペレーティングシステムをセットアップした後で、インターネット接続をセットアップすることができます。

▼ リカバリー方法 (初期化方法) :

D2D（Disk to Disk）によるリカバリー方法をご説明します。

【注意】リカバリーにつきまして
リカバリーを実行すると、PC (C: ドライブ) に保存されているデータや設定などは全て消去されます。PC の起動が可能な場合には、リカバリーを始める前に必要なデータをバックアップされることをお勧めします。

※注意：CD が挿入されている場合や、周辺機器が増設されている場合は、事前に外しておいてください。

1 電源を入れます。
2 Acer ロゴが画面に表示された直後に、[Alt] キーと [F10] キーを同時に押下します。
※「Acer eRecovery Management」が表示されない場合は、[Alt] キー [F10] キーを同時に複数回押してみてください。
3 「Acer eRecovery Management」にて「どのように復元しますか？」と表示されましたら、[システムを初期設定に復元します] をクリックします。
4 [Acer eRecovery Management パスワードを入力してください] と表示された場合は、パスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックします。
5 [初期設定に復元します] と表示されましたら、AC アダプタが接続されていることを確認し、[OK] ボタンをクリックします。
※ C ドライブが初期化されます。初期化をやめる場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。
6 [復元の確認] と表示されましたら、[OK] ボタンをクリックします。
※初期化をやめる場合は [キャンセルボタン] をクリックします。
7 「Acer eRecovery Management」にて「パーティションの復元」が始まります。残り時間が表示されますので、それまでしばらくお待ちください。
8 「終了しました」と表示されましたら、[OK] ボタンをクリックします。その後、自動で再起動されます。

アフターサービスについて

日本エイサーでは安心につながる３つのサポートをご用意しております。

国際旅行者保証 (International Travelers Warranty; ITW)

本ノートブック PC は、旅行の際の安全と安心を提供する国際旅行者保証 (ITW) が含まれています。世界各地にある弊社のサービスセンターでサービスを受けることができます。

本ノートブック PC には、ITW パスポートが付属しています。このパスポートには、サービスセンターのリストを含む ITW プログラムについてのご案内が記載されています。

サービスセンターでサービスを受ける場合は、このパスポートをお持ちください。パスポートのフロントカバーの内側にレシートを保管するポケットを設けました。

旅行先の国に弊社のサービスセンターがない場合でも、弊社の世界各地のオフィスに連絡することができます。http://global.acer.com にアクセスしてください。

インターネットサポート

下記の日本エイサーホームページよりサポートのページに行くことができます。「Q&A」や「よるある質問」など役に立つサポート情報を掲載しております。

日本エイサーホームページ：
http://www.acer.co.jp/

カスタマーサービスセンター

電話サポート：0570-016868

メールサポート：jcsd@acer.co.jp

※ E メールサポートにてお問い合わせ頂く際は、下記項目をご連絡ください。

- お名前
- メールアドレス
- お電話番号
- ご住所：（郵便番号）
- 製品名：（例：AS3103WLCiB80）
- 購入日：（年月日）
- 製造番号 (S/N)
- ノートパソコン：「L」で始まる 22 桁の英数字
- ディスクトップ：「P」で始まる 22 桁の英数字
- モニター：「E」で始まる 22 桁の英数字
- 症状：（できるだけ詳しく）

トラブル対策

この章では、発生する可能性のあるトラブルに対処する方法についてご説明いたします。問題が発生した場合は、技術者に問い合わせる前にこのセクションをお読みください。より 複雑な問題の場合は、コンピュータ内部を開く必要があるかもしれません。お客様ご自身で 絶対にコンピュータを開かないでください。販売店または専門のサービスセンターへ お問い合わせください。

トラブル対策のヒント

本ノートブック PC は、トラブルの解消を助けるエラーメッセージを表示します。

エラーメッセージが表示されたりトラブルが発生した場合は、「エラーメッセージ」を参照してください。トラブルを解消できない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。**45 ページの「アフターサービスについて」**を参照してください。

エラーメッセージ

エラーメッセージが表示されたら、それを書き出して対処してください。次の表は、エラーメッセージをその対処と合わせてアルファベット順に説明します。

エラーメッセージ	対処方法
CMOS battery bad	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
CMOS checksum error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Disk boot failure	システムディスクをドライブ A に挿入し、<**Enter**> キーを押して再起動してください。
Equipment configuration error	POST の最中に **<F2>** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスしてください。次に **Exit** キーを押して終了し、本ノートブック PC を再設定してください。
Hard disk 0 error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Hard disk 0 extended type error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
I/O parity error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Keyboard error or no keyboard connected	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Keyboard interface error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Memory size mismatch	POST の最中に **<F2>** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスしてください。次に **Exit** キーを押して終了し、本ノートブック PC を再設定してください。

以上のように対処してもトラブルが解消されない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。トラブルによっては、BIOS セットアップユーティリティを使って解消することができます。

規制と安全通知

FCC 規定

この装置は、FCC 規定の第 15 条に準じ、Class B デジタル機器の制限に従っています。これらの制限は家庭内設置において障害を防ぐために設けられています。本装置はラジオ周波エネルギーを発生、使用し、さらに放射する可能性があり、指示にしたがってインストールおよび使用されない場合、ラジオ通信に有害な障害を与える場合があります。

しかしながら、特定の方法で設置すれば障害を発生しないという保証はいたしかねます。この装置がラジオや TV 受信装置に有害な障害を与える場合は (装置の電源を一度切って入れなおすことにより確認できます)、障害を取り除くために以下の方法にしたがって操作してください。

- 受信アンテナの方向を変えるか、設置場所を変える
- この装置と受信装置の距離をあける
- この装置の受信装置とは別のコンセントに接続する
- ディーラーもしくは経験のあるラジオ /TV 技術者に問い合わせる

注意：シールドケーブル

本製品にほかの装置を接続する場合は、国際規定に準拠するためにシールド付きのケーブルをご使用ください。

注意：周辺機器

この装置には Class B 規定に準拠した周辺機器 (出入力装置、端末、プリンタなど) 以外は接続しないでください。規定に準拠しない周辺機器を使用すると、ラジオや TV 受信装置に障害を与えるおそれがあります。

警告

メーカーが許可しない解体や修正を行った場合は、FCC が規定するこのコンピュータを操作するユーザーの権利は失われます。

ご使用条件

Federal Communications Commission

各規格への準拠

このデバイスは FCC 規定の第 15 条に準拠しています。次の 2 つの条件にしたがって操作を行うことができます。(1) このデバイスが有害な障害を発生しないこと
(2) 不具合を生じ得るような障害に対応し得ること。

欧州連合諸国向け適合宣言

Acer は、このノート PC シリーズが指令 1999/5/EC の必須条件と、その他の関連条項に準拠していることを、ここに宣言します。(完全な文書については、http://global.acer.com/products/notebook/reg-nb/index.htm をご覧ください。)

モデムについてのご注意

TBR 21

この装置は内における PSTN への単一端末接続に準拠しています [Council Decision 98/482/EC - "TBR 21"]。ただし国によって PSTN に違いがありますので、必ずしもすべての PSTN 端末で正しく操作できることを保証するものではありません。
問題が発生した場合は、ただちに装置をご購入されたショップへお問い合わせください。

適用国リスト

2004 年 5 月現在の欧州連合の加盟国は次の通りです : ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、ルクセンブルグ、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、英国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ハンガリー、チェコ共和国、スロバキア共和国、スロベニア、キプロス、マルタ。欧州連合諸国と同様に、ノルウェー、スイス、アイスランド、リヒテンシュタインでも使用が許可されています。このデバイスは、使用する国の規制と制約を遵守してご使用ください。詳細については、使用する国の地方事務所にお問い合わせください。

レーザー準拠について

本ノートブック PC で使用する CD/DVD ドライブは、レーザー製品です。次のような分類がドライブに表示されています。

CLASS 1 レーザー製品

注意 ! 開くと目に見えないレーザ光線の放射があります。光線にさらされないようにしてください。

LCD ピクセルについて

LCD ユニットは、極めて精密な製造テクノロジーで生産されています。しかし、ピクセルが黒または赤のドットとして表示されることがあります。これは、記録されているイメージには影響がなく、欠陥ではありません。

規制についての注意

注意：次の規制情報は、ワイヤレス LAN および Bluetooth 対応モデルのためのものです。

全般

本製品はワイヤレス機能の使用が認められた国および地域における、ラジオ周波数および安全規格に準拠しています。

設定によって、本製品にはワイヤレスラジオ装置 (WLAN/Bluetooth モジュールなど) が含まれる場合と、含まれない場合があります。次の情報はこのような装置が含まれる製品のためのものです。

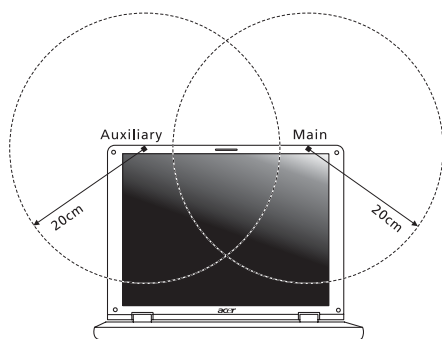
適用国リスト

2004 年 5 月現在の欧州連合の加盟国は次の通りです : ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、ルクセンブルグ、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、英国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ハンガリー、チェコ共和国、スロバキア共和国、スロベニア、キプロス、マルタ。欧州連合諸国と同様に、ノルウェー、スイス、アイスランド、リヒテンシュタインでも使用が許可されています。このデバイスは、使用する国の規制と制約を遵守してご使用ください。詳細については、使用する国の地方事務所にお問い合わせください。

FCC RF の安全要件

ワイヤレス LAN ミニ PCI カードと Bluetooth カードの放射出力は、FCC 無線周波数の暴露限度をはるかに下回ります。しかし、ノートパソコンで通常に使用する際は、人体に接触する可能性を最小限に押さえてください :

1 RF オプションデバイスのユーザーマニュアルに記載された、ワイヤレスオプションデバイスの RF 安全指示に従ってください。

注 : FCC RF 暴露の準拠要件に準拠するために、画面セクションに組み込まれたワイヤレス LAN ミニ PCI カードのアンテナと人の間は、少なくとも 20 cm の間隔を置いてください。

注意：ワイヤレスミニ PCI アダプタには、送信ダイバシティ機能があります。この機能は、両方のアンテナから同時に無線周波数を放射しません。一方のアンテナが自動的にまたは手動で選択され、高品質の無線通信をご提供します。

2　このデバイスは、5.15 ～ 5.25 GHz の周波数範囲で作動し、使用は室内に制限されています。FCC は、同一チャンネルモバイル衛星システムに障害をおよぼす可能性を削減するために、本製品を 5.15 ～ 5.25 GHz の周波数範囲で、室内で使用していただくようご案内しております。

3　高出力レーダーは、5.25 ～ 5.35 GHz 帯域および 5.65 ～ 5.85 GHz 帯域の一次ユーザーとして割り当てられています。レーダー端末が電波障害を発生し、本デバイスを破損することがあります。

4　不適切な取り付けや不正使用は無線通信に障害を与える原因となります。また、内蔵アンテナを改造すると FCC 認可と保証が無効になります。

カナダ - 低出力ライセンス免除無線通信デバイス (RSS-210)

a　一般情報
以下の 2 つの使用条件があります :
1. 電波障害を起こさないこと、
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、すべての受信した電波障害に対して正常に動作すること。

b　2.4 GHz 帯での使用
ライセンスを取得したサービスの電波障害を防ぐために、このデバイスは室内で使用します。屋外に取り付けるにはライセンスが必要です。

c　5 GHz 帯での使用

- 帯域 5150 ～ 5250 MHz のデバイスは、同一チャンネルモバイル衛星システムに障害をおよぼす可能性を削減するために、室内でのみ使用します。
- 高出力レーダーは、5250 ～ 5350 MHz 帯域および 5650 ～ 5850 MHz 帯域の一次ユーザー (優先権を持っているユーザー) として割り当てられており、レーダーが電波障害を起こし、LELAN(ライセンス免除ローカル地域通信網) デバイスを破損することがあります。

LCD panel ergonomic specifications

Design viewing distance	500 mm
Design inclination angle	0.0°
Design azimuth angle	90.0°
Viewing direction range class	Class IV
Screen tilt angle	85.0°
Design screen illuminance	• Illuminance level: [250 + (250cosα)] lx where α = 85° • Color: Source D65
Reflection class of LCD panel (positive and negative polarity)	• Ordinary LCD: Class I • Protective or Acer CrystalBrite™ LCD: Class III
Image polarity	Both
Reference white: Pre-setting of luminance and color temperature @ 6500K (tested under BM7)	• Yn • u'n • v'n
Pixel fault class	Class II